

第九十回帝國議會
衆議院

恩給法の一部を改正する法律案委員會會議錄(速記)第三回

付託議案

恩給法の一部を改正する法律案
(政府提出)

昭和二十一年八月十九日(月曜日)
午前十時二十四分開議

出席委員

委員長 北浦圭太郎君

理事 小島 徹三君 理事 坂田 道太君

理事 小野 忠兵衛君 理事 富吉 榮二君

磯崎 貞序君 白井 秀吉君

松尾 トシ君 森本 義夫君

平野 八郎君 久芳庄二郎君

布 利秋君

出席政府委員

法制局長官 入江 俊郎君

内閣事務官 三橋 則雄君

内務事務官 郡 祐一君

大藏事務官 阪田 泰二君

本日ノ會議ニ付シタ議案

恩給法の一部を改正する法律案
(政府提出)

○北浦委員長 ソレデハ會議ヲ開

キマス、發言順位ハ通告順位ニ從

ヒマス、磯崎貞序君

○磯崎委員 簡潔ニ一問一答ト云

フ形デ質問ヲ致シマスカラ、ドウ

ゾ一ツ簡明ナル御答辯ヲ煩ハシタ

イト思ヒマス

第一ニ御尋ネ致シタイコトハ、

只今提案サレテ居リマス所ノ、改

正案ノ附則第九條ニ依リマス、
「昭和二十一年三月三十一日まで
に戦闘又は戦闘に準すべき公務の
ため傷痍を受け、又は疾病に罹つ
た者については、尙ほ従前の例に
よる。」ト云フコトデアリマス、是

ハ勿論私其ノ通リト思ヒマスガ、
特ニ今次ノ戦争ニ際會致シマシテ
應召セル軍人將兵ト云フモノハ驚

クベキ多數ニ上ツテ居リマス、而

モ其ノ中ニハ、妻子ヲ國ニ殘シマ

シテ戦線ニ就キ、惡戰奮闘致シマ

シタ結果、アトラ戦線ノ花ト散リ

マシタル氣ノ毒ナ將兵ガ極メテ多

數ゴザイマスガ、是等ノ戦地ニ於

テ子供或ハ夫ヲ失ツタ遺家族ト云

フモノハ、大變ナ悲慘ナ立場ニナ

ツテ居ル、特ニ夫ヲ支柱ニシテ生

計ヲシテ居リマシタル家庭ニシマ

スト、其ノ歎キ、其ノ次ニ起ツテ

來ル問題ハ、ヒシト迫ル所ノ

物價高ニ照應シテ、直グ生活難ト

云フ問題ニ襲ハレテ、路頭ニ彷徨

ト云フヤウナ悲慘ナ實例ガ各所ニ

ゴザイマスガ、斯ウシタ方面ニ對

シマシテハ、恩給ノ面ニ於テドウ

云フ風ニ御考ヘニ相成ツテ居リマ

スカ、勿論生活保護法トカ各種ノ

サウシタ施策モ別ノ面ニハゴザイ

マスガ、恩給ノ面カラ考ヘマシテ

サウシタ方途ニ迷ヘル幾多ノ氣ノ

毒ナ家庭ニ付テ、所謂恩給ノ面カ

ラ何等カ考ヘラルベキ御考ヘガア
ルノカドウカ、之ヲ先ヅ第一ニ御
尋ネ致シマス

イマ一ツハ、等シク只今ノ附則
ノ方ニ出テ居リマスル五條、是ハ

「昭和二十一年三月三十一日まで
に給與事由の生じた恩給の負擔に

付ては、なほ従前の例による。朝

鮮、臺灣、樺太、關東州若しくは

南洋群島に於ける地方經濟又は

滿學校組合の負擔すべき恩給は第

十六條の改正規定及び前項の規定

にかかはらず、國庫が、これを負

擔する。」ト云フコトニ相成ツテ居

リマス、是モ勿論其ノ通リト思ヒ

マスガ、一寸此ノ場合ニ御尋ネ致

シタイコトハ、所謂普通恩給ニ屬

スル考ヘ方デアリマス、今年乃

至三年、或ハイマ半年ト云フヤウ

ナ際ドイ所ニ來テ居リマス所ノソ

レ等ノ受給權利者ガ、斯ウシタ立

場ニ置カレテ洵ニ氣ノ毒ナ形ニナ

ツテ居ル、是等ニ付テハ、ドウ云

フ風ナ形ニ於テ公正ニ行ヘルモノ

デアルカ、差當リ此ノ二ツニ付テ

ノ御答辯ヲ御願ヒ致シマス

○三橋政府委員 戦死者ノ遺族ニ

付テ、恩給ノ面カラドウ云フ風ニ

考ヘテ居ルカト云フ御尋ネデアリ

日聯合國最高司令官カラ日本政府
ニ對シテ發セラレマシタ覺書ニ依

リマシテ、傷病者ニ對スル恩給ニ

關シマスル一部ノ例外ヲ除キマシ

テ、全般的ニ恩給ハ廢止セラレタ

ノデゴザイマス、其ノ廢止セラレ

マシタ恩給ノ中ニハ、陸海軍軍人

ノ遺族ノ恩給モ入ツテ居ルノデア

リマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ

政府當局ニ於キマシテハ色々ト事

情ヲ述べ、聯合國最高司令官ニ對

シマシテ恩給ノ繼續支給方ヲ懇請

致シタノデアリマスガ、ドウシテ

モ許シテ得ルコトガ出來ナクテ、

遂ニ去ル二月一日カラ遺族ノ扶助

料モ廢止スルコトニナツタノデア

リマス、サウ云フヤウナ事情デア

リマシテ、恩給ノ面カラハ、戦死

者ノ遺族ニ對シマシテハ何トモ致

スコトノ出來ナイヤウナ事情ニ立

至ツタノデアリマス

第二點ノ御尋ネノ、外地カラ歸

ツテ來マシタ政府職員デ、モウ一

二年モ外地ニ勤メテ居ルヤウナ場

合ニ於キマシテハ、恩給ガ付クデ

アラウト思ハレルヤウナ者ニ付キ

シテ、恩給ノ受給年限ニ違シテ居
ナイ人ニ付キマシテ、特ニ恩給受

給年限ニ違スルヤウナ特別ノ規定

ヲ設ケルト云フヤウナ風ニハ、今

考ヘテ居リマセヌ

○磯崎委員 只今ノ第一ノ問題ハ

諒承致シマシタガ、併シ私ハソレ

等ノ遺家族ガ生活ニ苦シンデ居ル

現實ニ對シマシテ、厚生當局ト合

議ヲ願ツテ戴イテ、生活保護法ニ

規定セラレテ居リマス以外ニ、特

ニ斯ウシタ面ヲ政治ノ力ニ依ツテ

救フベキデアル、其ノ問題ニ付キ

マシテ御協力ヲ御願ヒ致シタイ、

是ハ又他日ノ機會ニ於テ、サウシ

タ方面モ厚生省當局ニ御願ヒスル

積リデアリマス

ソレカラ海外同胞ノ引揚ゲト云

フコトニ付テ、相當各方面デ溫カ

イ手ヲ伸バシ、政府當局デモ御力

添ヘテ願ツテ、色々施策モ願ツ

テ居ルノデアリマスガ、ドウモ實

際ノ情勢ニ當リマス、大部此ノ

形ト違ツテ居リマス、例ヘバ向フ

デ學校ノ先生ヲシテ居リマシタ人

ガ、コチラヘ來マスルト直グ先生

者サンニシマシテモ、コチラニ來

ルト直グ開業ガ出來ナイ、或ハ只

今ノ場合ニ於キマシテモ、内地ニ

居リマスル官吏乃至公吏デアリマ

スト、一時休職ニナリマシテモ、

一年乃至二箇年ノ間ニ、他ニ適當ナ職場ヲ見付ケルコトニ依ツテ、又恩給中斷ガ出來ル、サウ云フ手モアリマスガ、サウシタ方面ニ於キマシテ、恩給ノ面ニモ大部氣ノ毒ナ形ニ置カレテ居ル、斯ウシタ問題ハ、ドウシテモ私ハ適當ニヤラレテ、少クトモ内地ヘ引揚ゲテ一定ノ期間内ニ、出來得ル限リ其ノ志ヲ全ウセシムルト云フ形ニ於テ、適當ナル施策ヲ願ヒマセヌト、ドウモ不公平デアルト考ヘテ居リマス、是等ノ點ニ付キマシテ特ニ一ツ御留意ト、適當ナル御施策等ヲ御考究願ツテ置キマス、一體各地ヲ廻リマスルト、斯ウ云フ空氣ガ擡頭シテ居リマス、只今仰セノヤウニ、聯合軍ノ方カラ、軍ニ對スル恩給支給ニ付テノキツイ指令ニ接シテ、軍關係ハ恩給ノ制度ガ廢止セラレタ、所ガ今回ノ戰爭ニ當リマシテ、最モ重大ナル責任ヲ持ツ者ハ獨リ軍部バカリニアラズシテ、官僚モ等シク其ノ責任ヲ分擔スベキデアル、官僚、軍閥ガ共ニ責任ガアリトスルナラバ、コトニ依ルト普通文官ニモ、斯ウシタ恩給ニ對シテ、近イ中ニキツイ御達シガアルノデヤナイカト云フヤウナコトカラ、動トモスルト不安焦燥ノ形サヘゴザイマス、政府ハ此ノ際總テノ現存スル恩給ニ對シテ、近ク廢止セラレルノデヤナイカト云フヤウナ不安ノ空氣ガアリマス此ノ際、如何ナル御方

針デオイデニナルカラ分明ニ御説明願ツテ置キタイト思ヒマス
○入江政府委員 只今ノ御尋ネニ御答ヘ申上ゲマス、文官ノ恩給ニ付キマシテ、之ヲ將來廢止スルノデハナイカト云フヤウナ考ヘ方モアルガ、ドウカト云フノデゴザイマスガ、私共ト致シマシテハ、今日軍人ノ恩給ガ停止サレタト云フコトカラ、當然ニ文官ノ恩給モ近イ將來之ヲ廢止スベキデアルトモ考ヘテ居リマセヌシ、又其ノヤウナ事態ニ立至ルヤウニモ豫想シテ居リマセヌ、唯現在ノ恩給制度ハ色々ナ考ヘ方モゴザイマスガ、國家若シクハ公共團體ガ公務員ヲ用スルト云フ面ニ於キマシテ、是ガ職ヲ退イタ後ニ於ケル特別ナ扶助ヲスルト云フ面ト、今一ツハ、勤勞シテ居ツタ人々ガ其ノ勤勞場ヲ離レタ場合ニ、社會生活トシテ之ヲ如何ニ保持シテ行クカト云フ風ナ、社會扶助ノ面ト、兩方ノ性質モアルヤウニ思ヒマスノデ、此ノ恩給ノ制度ニ付キマシテハ廣ク檢討ヲ加ヘマシテ、社會保險ノ見地カラ、如何様ニ之ヲ見ニ行クコトガ出來ルカト云フコトヲ考ヘテ行キタイト思ツテ居リマス、併シナガラ何レニ致シマシテモ、恩給ノ制度全部ヲ社會保險ノモノデ「カバー」シテシマフコトハ、恐ラク困難デアリマセウカラ、恩給トシテ、國家若クハ公共團體ガ、自分デ使用シテ居ル公務員ニ對ス

ル特別ナ給與ト云フ關係ニ於キマシテハ、ヤハリ後々ニ殘ルモノデハナカラウカト云フ考ノ下ニ、恩給制度ニ付テハ根本的ノ檢討ヲ加ヘタイト思ツテ居リマスガ、之ヲ廢止スルト云フコトハ只今考ヘテ居ラナイノデアリマス
○磯崎委員 只今ノ御答辯ニ關聯シテ直感致シマスコトハ、現在恩給ヲ受ケマス者ガ、納付金ニ付テ普通教員或ハ警察官ガ百分ノ一ノ分擔ヲシテ、其ノ他ガ百分ノ二トナツテ居リマスガ、是等ノ諸君ガ十二年トカ十七年ノ期間ニ到達シシタ時ノ形ヲ考ヘマスト、假ニ十七年間攷々營々トシテ勤續致シマル官公吏ガ、ドンナ恩給ノ受給ニナルカト申シマス、先ヅ百圓ノ給料ヲ受ケマシタ人ガ退職シタ際ニハ、恐ラク四百圓内外デアル、現在恩給ガデモ胡坐ヲカキ、寢テ食ベルト云フ不當ナ考ヘハナイニシテモ、少クモ人生ノ重大ナ所ヲ國家ニ御奉公シテ、戴クベキ受給金額ガ、餘リニモ現在ノ現實カラ離レタ形ニアルコトハ、洵ニ遺憾ダト思ヒマス、少クトモ四百圓、四百五十圓位ノコトデ、決シテ其ノ生活ノ主ナル支ヘニナルトハ考ヘラレマセヌ、ソコデ考ヘマスコトハ、各自受益者負擔金ノ立場カラシマシテ、現在ノ百分ノ一乃至二ト云フモノニ對シテハ、モウ少シ負擔シテ宜イデヤナイカ、百圓取ル人ガ一圓或ハ二圓ト云フ

程度ノ分擔金ハ、餘リニ冗談ニ過ギル程度ノコトデアリマスカラ、只今仰セノ如キ、將來ノ保險的ノ立場カラシマシテモ、モツト納付シテモ宜イデヤナイカ、而モ現在ノ形ニ於テ決シテソレハ困難ナコトデヤナイ、サウシテ受給ノ時ガ來タ場合ニ、其ノ受給金ノ倍額或ハソレ以上、少クトモ其ノ恩給ヲ受ケタコトニ依ツテ、生活ノ主ナ經濟ガ成立ツ程度ノ受給ヲセラレルノガ至當デヤナイカ、サウシテ之ヲ第一ニ御尋ネ致シマス
今一ツハ、各地ニ於テ恩給ヲ受ケテ居ル人ノ色々ノ聲ヲ聞キマス、例ヘバ千葉縣ニ於テ、最初ニ恩給年限ニ達シテ退職シタ、サウ云フ人ガ他府縣ニ行ク、殊ニ戰災後ニ於テハ住所ノ移轉等ガ多カツタノデスガ、違ツタ府縣ニ於テ受ケル際ニ不便、不利、色々面倒ナコトガアルト云ツテ居リマスガ、斯ウシタ形ハ、ヤハリ恩給證書ト云フヤウナモノヲ中心ニ考ヘテ戴イテ、各々其ノ府縣ニ於テ總テ代行ヲスル、ソシテ府縣或ハ官廳毎ニ、各々年ニ二回トカ三回ト力、或ハ年ニ一度デモ、其ノ當該官吏デ以テ處理スルコトガ出來ルノデゴザイマスカラ、サウシタ面ニ於テ、一ツ便宜ナ御取扱ヲ願フコトガ、宜イノデハナイカト云フ風ニモ考ヘテ居リマス、此ノ二點ニ付キマシテ御答辯ヲ願ヒマス

○三橋政府委員 只今ノ御質問ノ第一點ノ、國庫納付金ノ増額ノ問題ニ付テ御答ヘ致シマス、國庫納付金ノ増額ヲスルト云フコトニナリマス、直グニ俸給ノ問題ニナルノデアリマス、國庫納付金ヲ増額致シマシテ、サウシテ恩給ノ金額ヲ殖ヤスト云フコトハ勿論考ヘラレルコトデハゴザイマスルケレドモ、他面ニ於キマシテハ、俸給ヲ増額シナケレバナナイ場合ガアルト云フコトヲ考ヘマシテ、色々ト檢討シ、今後恩給法ヲ改正スル場合ニ於キマシテハ、今ノ御意見ノヤウナコトモ、一ツノ大キナ示唆ニ致シマシテ考ヘテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、此ノ國庫納付金ノ沿革ヲ一寸簡單ニ申上ゲマスルト、國庫納付金ト云フノハ、今ノ恩給法ノ前身デアリマス、今ノ恩給法ト云フモノガゴザイマシテ、其ノ遺族扶助法ニ依リマシテ、官吏ハ一定ノ納付金ヲ國庫ニスルコトニナツテ居ツタノデアリマス、此ノ制度ハ「フラン」ニ於ケル扶助制度ヲ眞似タノデアリマシテ、「フランス」ニ於キマシテハ、官吏ガ辭メタ時ニ於キマシテハ、其ノ遺族ニ對シテ國家カラ一定ノ扶助料ヲ出スノニ對シテ、在職中ノ官吏ガ一定ノ納付金ヲ國家ニシテ居ツタノデアリマス、又勿論國家カラモ若干ノ金ヲ出シテ居ツタノデアリマス、其ノ制度ヲ眞似マシテ、サウ云フヤウ

ナ制度ヲ日本ニモ作りマシテ、サ
ウシテ扶助シテヤツテ居ツタノデ
アリマシテ、此ノ恩給法ガ出来マ
ス時ニハ、國庫納付金ヲ廢止スル
カドウカト云フコトガ非常ニ問題
ニナリマシタケレドモ、結局從來
通り續ケルト云フコトニナツタノ
デアリマス、サウ云フ沿革カラ致
シマシテ、現在ノ國庫納付金ハ非
常ニ割合ガ少イノデアリマス、是
ハ沿革ノナリ由デアリマス、デア
リマスカラ、今後ノ問題ト致シマ
シテハ、此ノ國庫納付金ニ新タナ
ル意義ヲ認メマシテ、今ノ御話ノ
ヤウナ風ニ、國庫納付金ヲ若干總
額スル、其ノ増額ヲスル代リニ又
恩給ヲ殖ヤス、斯ウ云フヤウナコ
トモ一應考ヘテ行クベキデハナカ
ラウカト思ツテ居リマス、之ニ付
キマシテハ、能ク檢討ヲ加ヘテ參
リタイト思ツテ居リマス

第二ノ點デゴザイマスルガ、恩
給ノ分擔ノ問題デヤナイカト思ツ
テ居リマスガ、即チ退職當時、俸
給ヲ出シテ居ル所デ以テ、恩給ヲ
出スト云フヤウナ風ニナツテ居ル
所モアリマスルノデ、隨ヒマシテ
或ハ今ノ御話ノヤウナコトガアル
カモ分リマセヌ、之ニ付キマシテ
ハ、今ノ御話ノヤウナコトノ起ラ
ナイヤウニ、國庫恩給分擔制度ト
云出モノガ出来テ居リマス、此ノ
分擔制度ハ、實ハ昭和十七年カ
ラ、非常ニ計算ノ面倒ナ點モ色々
アリマシテ、一時中止シテ居ルヤ

ウナ狀態デアリマス、此ノ分擔制
度モ間モナク復活シテ行クヤウナ
考ヘモアリマシテ、色々檢討シテ
居リマスガ、此ノ分擔制度ヲ復活
シマスレバ、今御話ノヤウナコト
ハナイノデヤナイカ、斯ウ考ヘテ
居リマス

○磯崎委員 現在恩給ハ、町村ニ
於テハ、大體一縣ノ綜合的ナ形
デ、組合的ナ吏員ノ恩給制度ヲ施
イテ居ル、府縣ニ於キマシテハ、
縣經濟ニ於テヤハリ恩給ヲヤツテ
居リ、國庫ニ於テモヤツテ居ル、
同ジヤウナコトガ色々ノ面ニ於テ
行ハレテ居リマスガ、如何デセウ
現在地方ノ官公吏總テガ、恐ラク
國家ノ要請ニ依リ國務遂行ニ奔命
シテ居ルノデアリシ、色々ノ關係
デ、既存ノ手續法モゴザイマセウ
ガ、總テ一本デサウシタ形ヲ行フ
ト云フコトニ致サレル御意思ガア
ルカドウカ、今一ツハ、戰爭追放
人ト云フヤウナ者ハ、恩給ノ制度
カラハ今度ドウ云フ風ニナツテ居
リマスカ

○三橋政府委員 今ノ御質問ニ對
シマシテ、或ハ私ノ御答ヘガ違ツ
テ居ツタカモ分リマセヌガ、一寸
御尋ネ致シマス、先程ノ第二ノ御
尋ネハ、恩給制度ヲ市町村、府縣
國ト云フモノヲ一本ニシテシマ
ヘ、斯ウ云フ議デアリマスカ

○磯崎委員 サウデス

○三橋政府委員 是ハ先程サウ云
フヤウニ解シナカツタモノデスカ

ラ、ツイア、云フヤウナ、答辯ヲ
致シマシタガ、國ノ官吏、市町村
ト云フ公共團體、府縣ト云フ公共
團體ノ吏員、是ハ各々立場ガ違ツ
テ居リマスノデ、之ヲ一本ニ致シ
マシテ恩給ヲヤル、恩給制度ヲ施
クト云フコトニ付キマシテハ、餘
程研究シナケレバイケナイノダト
思ツテ居リマス、即チ國ノ官吏ニ
對シテ恩給ヲ支給サレルト云フコ
トハ、國ト云フモノニ使ハレル、
被使用人タル官吏ト云フモノニ對
シテ出ス恩給デアリ、府縣ノ吏員
ニ出ス恩給ハ、府縣ト云フ公共團
體ガ使用人タル立場ニ於キマシ
テ、被使用人タル吏員ニ對シテ出
ス恩給デアル、市町村ニ於キマシ
テモ同様デアル、之ヲ一本ニシテ
シマフト云フコトニ付キマシテ
ハ、餘程考ヘナケレバイケナイト
思ツテ居リマス、私ノ會テ調べマ
シタモノニ依リマス、外國ナシ
カニ於キマシテモ、ヤハリ一本ニ
シテ居ル所ハナイヤウニ承知シテ
居リマス、是ハ私ハ簡單ニ出來ル
問題デナイノデハナカラウカト云
フ風ニ考ヘテ居リマス

ソレカラ戰爭追放者、所謂公職
追放者ノ恩給ノ問題ダト思フノデ
アリマスガ、戰爭追放者ト云フ中
ニモ、所謂昨年十一月二十四日
ニ聯合國最高司令官カラノ命令ガ
アリマシテ、其ノ中ニ、聯合國最
高司令官ノ命令ニ依リ退官退職セ
ラレタ者ニ對シマシテハ、恩給ヲ

支給スルコトガ出来ナイト云フコ
トガアリマス、之ニ依リマシテ、
所謂特高警察官ナド、一般ノ者ニ
付キマシテ、聯合國最高司令官ノ
命令ニ依リマシテ退官退職ヲ命ゼ
ラレタ者ニ付キマシテハ、恩給ヲ
支給致シテ居リマセヌ、ソレカラ
今年ノ一月四日ニ、所謂公職追放
ニ關スル聯合國最高司令官カラノ
指令ガ參リマシテ、此ノ公職追放
ニ依リマシテ退官退職シタ者ニ對
シマシテモ、現在ノ所ハ恩給ハ支
給致シテナイノデアリマス、唯之
ニ付キマシテハ、覺書ニ斯ウ云フ
ヤウニ書イテアルノデゴザイマス
其ノ第五項ニ、公職ヨリ除去セラ
レマシタ者ハ、公私ノ恩給、年
金、其ノ他ノ手當ヲ受クルコトヲ
得ズ、斯ウ云フ風ニ書イテアリマ
ス、又第三項ニハ、其ノ公職トハ
一體ドウ云フモノカト云フコトガ
定義ヲ下サレテ居ルノデアリマ
ス、其ノ前後ノ事情カラ致シマシ
テ、政府當局ニ於キマシテハ、當
初此ノ公職追放ノ中ニハ、貴衆兩
院議員及ビ市長ハ入ラナイモノ、
斯ウ考ヘテ居ツタノデアリマス、
即チ今申シマシタ第三項ノ中ニハ
貴衆兩院議員、市長ハ入ルヤウナ
風ニハツキリ書イテナカツタノデ
アリマス、最近ニ至リマシテ、聯
合國最高司令官ノ方カラ貴衆兩院
議員及ビ市長モ其ノ中ニ入ルト云
フ指令ヲ受ケマシタノデ、公職追
放者ノ中デ、公職追放ヲ受ケマシ

タ者デ、恩給ヲ剝奪サレル者ノ中
ニハ、貴衆兩院議員及ビ市長追
放サレル人々モ亦入ルモノトシテ
取扱ハレナケレバナラナクナリマ
シタ、ソコデ先般公布ニナリマシ
タ勅令ノ一部モ改正シナケレバナ
ラナクナリマシタノデ、今聯合軍
最高司令官部ト、色々事務的ナ打
合セヲ進メテ居ルヤウナ次第デア
リマス、ソレカラ奏任官以下デ、
一月四日ノ公職追放ニ關スル覺書
ニ依ツテ退官退職セシメラル、者
モアルノデアリマスガ、之ニ付キ
マシテモ、覺書ノ中ノ恩給ヲ剝奪
セラレル者ノ中ニ該當スルカドウ
カト云フ點ニ付キマシテ、一應問
題ニナツタノデアリマスガ、是モ
恩給ヲ剝奪セラレル者ノ中ニ該當
スルト云フコトニナリマシテ、是
ハ既ニ恩給ヲ剝奪サレル者トシテ
勅令ノ中ニ明カニ規定致シテ居ル
所デゴザイマス、大體サウ云フヤ
ウナコトデアリマス

○磯崎委員 最後ニ一寸御尋ネ致
シマスルガ、先程來ノ御示シニ依
リマシテ、今回驚クベキ多數ノ所
謂既存權益ノ受給者ガ、恩給ノ面
カラ遺憾ナガラ振落サレルト云フ
形ニナリマスガ、今御配付ニナリ
マシタ此ノ表ニ依リマシテ、我が
國ノ恩給受給額ノ相當多額ヲ占メ
テ居ルノハ軍人デアリマスガ、斯
ウシタ方面ニ對スル、長イ間掛ケ
マシタ面ヲ掛捨テル、或ハ今後ニ
於テサウシタモノノ用ガナクナル

ト云フコトニナリマスガ、所謂恩給ノ損益計算ト云フヤウナ面カラ考ヘテ見マシテ、國庫ガ純粹ニ斯ウシタ國費ヲ投ゼラレル部面ガドノ位ニナツテ居ルカ、無論此ノ一二年ノ僅カナ間ニ於テ勤メタ官公吏ハ、恩給ノ受給權利ガナイ、或ハ只今申シマスルヤウナ軍人トカサウ云ツタ多額ノ面ヲ負擔シタ人ガ、全部今度ハ其ノ支給ノ責ガナイト云フヤウナコトニナリマス

ト、相當國ノ恩給經濟カラシマスルト、其處ニ餘力ガ出テ來テ居リハセヌカ、純粹ニ現在カラ以降ニ於ケル形、少クトモ現在ノ形宜シウゴザイマスガ、ドンナ風ニ國費ガ純粹ニ此ノ方面ニ投ゼラレルカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○三構政府委員 御手許ニ差上ゲマシタ表ノ、二十年末ニ於キマスル所ノ軍人恩給關係、此ノ金額ガ大概ニ於キマシテ今度浮イテ來タ金額ダト考ヘテ居リマス、勿論細細シイコトヲ申上ゲマスナラバ、軍人恩給ヲ貰ツテ居ラレマシタ人ノ中デ、文官ノ經歷ヲ有スルヤウナ人々ニ付キマシテハ、其ノ文官ノ經歷ニ基キマシテ、文官トシテノ恩給ヲ支給スルカドウカト云フコトヲ今調査致シテ居リマス、若シモ文官ノ恩給ヲ支給スルト云フ場合ニ於キマシテハ、是ハ文官恩給ヲ支給スル豫定デ居リマスノデ、サウ云フ點カラ致シマシテ、此ノ軍人恩給ヲ貰ツテ居ツタ人々

デ、尙ホ文官恩給ヲ將來貰ヘル人モ若干アルノデハナカラウカト思ヒマス、其ノ點ガ將來全部廢止サレテシマフト云フ譯デハゴザイマセヌケレドモ、大概ニ於キマシテ、此處ニ舉ゲテゴザイマス所ノ軍人恩給關係ノ、普通恩給ト扶助料ト合計致シマシタ金額ト云フモノハ、今後ハ國庫ノ方カラ浮イテ來ルモノト考ヘテ居リマス、浮イテ來ル金ト思ツテ居リマス、傷病年金ト増加恩給デゴザイマスガ、是モ今改定ノ手續ヲ執ツテ居リマス、聯合國最高司令官ノ指令ニ依リマシテ、増加恩給ト傷病年金ダケハ、一定ノ條件ノ下ニ繼續支給スルコトガ認メラレテ居リマスノデ、之ヲ若干減額シテ支給スルコトニ致シテ居リマス、此ノ額ハハツキリシタコトハ分リマセヌガ、數千萬圓程度デハナカラウカト思ツテ居リマス、一億圓ハ出テ居ナイト思ツテ居リマス、ソレデゴザイマスルノデ、相當此ノ金額ガ減額サレルト思ツテ居リマス、ソレカラ文官恩給ヲ貰ツテ居ル者ノ中デ、先程申上ゲマシタ公職追放其ノ他追放者デ以テ、恩給ヲ失フ者ガ相當アルト思ツテ居リマスガ、此ノ金額モハツキリ今出テ居リマセヌ、隨ヒマシテドレ位ノ金額ガ此ノ中カラ浮イテ來ルカト云フコトハ、ハツキリ分ラナイノデゴザイマスガ、大マカニ申上ゲマシテ、此ノ昭和二十年末ニ於キマ

スル所ノ恩給金額五億八千二百九十三萬圓、此ノ中カラ約一億二、三千萬圓ヲ除キマシタ金額ト云フモノハ、浮イテ來ルノデナカラウカト思ツテ居リマス

○磯崎委員 特ニ最後ニ一寸希望ヲ申上ゲテ置キマスガ、只今申上ゲマスルヤウナ、恐ラク私ノ素人觀ニシマシテモ、相當斯ウシタ變動ニ依リマシテ、經濟關係デドウカウ申スノデハナイガ、マア兎ニ角豫備金モ出テ居ルト云フヤウナ現在、尙ホ官公吏方其ノ職場ニ希望ヲ持ツテ奉公サセルト云フヤウナ意味合カラシマシテモ、現在支給額ト云フモノガ、色々想像シテ見マシテ、恐ラク現實ナ生活ノ面カラハ、大シタ恩給ノ價值ガナイト云フヤウナコトニナツテ來テ居ルノデアリマスカラ、是非是等ノ點ヲ綜合勘案セラレマシテ、極メテ近キ間ニ於テ機會ヲ得ラレマシテ、適當ナル御改正案ヲ立テラレト云フ風ニ考ヘテ居リマス、之ヲ希望トシテ申上ゲテ置キマス

次ニ、内務省デ御見エニナツテ居リマスカラ、一寸其ノ方面ニ御尋ネ申上ゲマス、實ハ恩給トハ少シ離レテ居リマスガ、私ハ常ニ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデス、現在ノ官公吏ト云フヤウナ面ヲ、餘リサウ境界ヲ立テテ考ヘタクナイ、即チ現在ノ町村ノ吏員ナド、或ハ市ニ於ケル吏員ナドハ、其ノ仕事ヲ見マス、殆ドモウ國ノ仕事ヲシテ居ルノデアル、所謂官吏ガ國ノ仕事ニ專念シテオイデニナルト等シイ形ニ於キマシテ、地方廳ニ於テモ、サウシタ國務ニ恐ラク其ノ總テヲ投ジテ居ルヤウナ現段階デゴザイマスルノデ、是ハハツ是等ノ官公吏——マア官ハ別トシテ、公吏ニ對シマシテノ待遇問題デアリマス、最近御承知ノ通り、大分地方ノ財政ガ行詰ツテ居リマシテ、正ニ涸渇ノ狀態デアリマス、私ハコデ考ヘマスルニ、會テ古イ時代ニ、地方ニアリマシタ國家ノ最重要ナ仕事ヲスル國民學校、前ニ小學校ト申シマシタガ、小學校ハ同ジ地方デヤツテ居ツタ、所ガ小學校ノ教員給ト云フモノハ當然國デ負擔スベキモノデアルト云フ叫ビガ全國ニ瀰漫致シマシテ、遂ニソレガ今日ノ形ニマデニ發展シテ來タノデアリマスガ、ソレト同ジヤウナ形ニ私考ヘマスルコトハ、現在ノ市町村ニ於ケル、是等ノ職員ガ行ヒマスル其ノ事務ガ、所謂國家事務ヲ殆ドヤツテ居ル現狀カラ見テ、地方ノ財政ガ窮乏シテ居ルト云フヤウナ形カラシマシテ、是非ハハツツ國家ガ、或ハ其ノ五割トカ六割トカ適當ナル部分ヲ分擔セラルベキガ妥當デハナイカ、ソレニ依ツテ各々其ノ地域ニ於テ活動シマスル所ノ自治體ガ、經濟的ニ於キマシテモ救ハレ、或ハ又其處ニ居ル所ノ職

員ガ、希望ヲ持ツテ御奉公ガ出來ルト云フヤウナコトニ相成ルノデアリマスガ、サウシタ形ニ於テ、總テ地方吏員ニ對スル分擔ヲシテ、サウシテ其ノ進路ヲ開クト云フヤウナ御氣持ガアルカドウカラ御伺ヒ致シマス

○郡政府委員 仰セノ通り、公吏一般ガ極メテ重要ナル職責ヲ果シテ居ルノデアリマシテ、是ガ待遇改善ニ付キマシテハ、適切ナル財源ノ附與ヲ致サナケレバ相成ラヌモノト存ズルノデアリマス、唯職員ノ給與ト申シマスルモノハ、自治體ニ於キマシテ、或ル意味合ニ於キマシテハ負擔致ベキ基本的ナモノデアリマスノデ、之ニ對シテ、特殊ノモノハ別ト致シマシテ、一般的ニ率ヲ決メマシテ國庫補助ヲ致スト云フ考ヘ方ヨリモ、寧ロソレニ相應シイ個有ノ財源ヲ附與致スト云フコトニ考ヘタイト存ズルノデアリマス、唯何分ニモ地方稅制ガ理想的ナ形體ニ尙ホ現在ノ段階デハ參ツテ居リマセヌノデ、本年ノ年度當初ニ於キマシテ、豫想致サレマシタ職員ノ待遇ニ要シマスル經費ト云フモノハ、之デ配付稅ヲ以テ附與致シテ居ルノデアリマス、ソレカラ只今國ノ官吏ニ付テ考ヘラレテ居リマスルヤウナ、更ニ待遇ヲ改善致シマス財源ニ付キマシテハ、是ハ年度ノ途中デアリマスルガ爲ニ、配付稅ヲ分與致スコトモ不可能デアリマ

スルノデ、本年度中ニ於キマシテハ、其ノ大部分ヲ國庫補助ノ形ヲ以テ附與致シタイト考ヘテ居リマス、ソレデ今後ニ於キマシテ、公吏ト申シマスモノガ愈々重要ナ役割ヲ演ジテ參リ、其ノ數モ殖エテ參ルコトト思ヒマスノデ、一方ニ於キマシテハ、是等ノ經費ハ當該國庫ノ財源ト睨ミ合スベキモノデアリマスルト同時ニ、又客觀的ニハ、團體ニ依リマシテ均衡ヲ失シタ待遇ヲ致スト云フコトハ、凡ユル面カラ好マシクゴザイマセヌノデ、今後ニ於キマシテ、漸次公吏ニ關スル法制等ノ整備トモ相俟チマシテ、成ベク國ノ官吏ト均衡ヲ得マシタ待遇ヲ致シ、之ニ對シテハ適切ナル財源ヲ常ニ裏打トシテ附與致スコトニ致シタイト思ヒマス、現ニ左様ニ努力モ致シテ居リマスガ、更ニ將來ニ於キマシテハ、ハツキリトシタ個有財源トシテ、自治體自身ガ多ク心配致シマセヌデモ、適切ナ待遇ガ出來マスヤウニ取計ラツテ參リタイト存ジテ居リマス

○磯崎委員 是ハ少シ議題ト離レマスガ、幸ヒ内務當局ガ御見エニナツテ居リマスカラ、序デニ伺ヒマス、先般選舉ニ關係シタ際ニ拜承シタ當局ノ御意向デアリマスガ、即チ本年ハ馬鹿ニ各種ノ選舉ガ澤山行ハレル、ソコデドチラノ町村デモ、相當之ニ對スル關心ヲ深メテ居リマスガ、所デ現在ノ

形デ、所謂衆議院ノ成行ヲ見マスルト、要スルニ八月末マデニハ總テノモノガ議サレルト云フヤウナ形カラ、從前御答ヘニナツタノデゴザイマスガ、恐ラク今ノ情勢デハ、ソレヨリ先ニ延ビルノデヤナイカト云フ噂ガ相當アリマス、現在ノ形ニ於キマシテ、果シテ曩ニ當局ガ御言明ニ相成リマシタルヤウナ形デ、府縣會議員、或ハ町村會議員、或ハ知事、市町村長ト云フヤウナ選舉ガ矢繼早ニ、又計畫通りニ行クモノデアリマセウカドウカ、其ノ邊ニ付テ、目下ノ段階カラ見透サレマシテ、一ツ御示シヲ戴キタイト思ヒマス

○郡政府委員 仰セノ通り、衆議院ニ於キマスル地方制度改正ノ御審議モ、現ニ尙ホ御願ヒヲ致シテ居ル狀態ニアリマスルノデ、豫定ニ比ベマシテハ、相當改正法律案ノ成立モ遲レルコトニ相成ラウカト存スルノデアリマス、加フルニ、府縣會議員ノ選舉ニ付キマシテ、其ノ候補者ニ付テ事前審査ヲ行ハネバ相成リマセヌノデ、此ノ爲ニモ相當時間ヲ見ナケレバナラヌヤウニ存スルノデアリマス、左様致シマス、十月ノ府縣會議員選舉ヲ初メ、順次市町村會議員、府縣知事、市町村長ト運ブ豫定ニ相成ツテ居リマシタノガ、ソレマデノ手順ガ相當準備良ク運ビマシテ、十二月ニ府縣會議員ノ選舉ヲ行フコトガ出來マスレバ、ソレニ

引續キマシテ各種ノ選舉ヲ行フ運ビニ相成ラウト存ジテ居リマス、尙ホ此ノ機會ニ申上ゲテ置キマスレバ、八月末デ府縣會議員ノ任期ガ切レテシマフノデアリマス、此ノ度ノ改正法律デ、現ニ議員ノ職ニアリマス者ハ、後任者ノ選舉ノアリマスマデ、尙ホ其ノ職務ヲ執リ得マスルコトニ規定致シテ居ルヲデアリマスガ、此ノ法律ノ成立ガ遅レマシテ、或ハ一旦八月三十一日デ任期ガ切レテシマフコトガ豫想サレルノデアリマス、寧ロ必然的ニ左様ナルト思フノデアリマス、隨ヒマシテ近ク法律ノ御審議ヲ戴キマシテ、單行法ニ依リマシテ、八月三十一日ヲ以テ任期ノ切レマス府縣會議員ノ任期ハ若干期間延長ヲ願ヒ、サウシテ法律ノ成立ヲ俟チマシテ、更ニ新シイ總選舉ノ行ハレマスマデ其ノ職務ヲ行ヒ得マスヤウニ、空白狀態ヲ起サナイヤウニ取計ラヒタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○磯崎委員 只今ノ御説ノ如クニ、既ニ地方議會ノ議員ノ任期モ切レントシ、ソレニ對スル適切ナル法案モ御出シニナルト云フコトデアリマスガ、ソコデ大分地方デ心配シテ居リマスコトハ、恐ラク今年ノ末ニ行ハレル所ノ通常府縣會ノ如キモノハ、ヤハリ新シイ議會ノ構成ニ依ツテ行ハルベキモノデアルト云フヤウナ關係デ、事務當局モ大分此ノ方面ニ關心ヲ持ツ

テ居ルノデアリマスガ、今御示シノヤウデアルトスララバ、既存ノ舊議員ニ依ツテ府縣政ヲ審議セラレルト云フ風ニ想像サレル、是等ニ付テハ、是非一ツ當局カラ、地方ニ適切ナル御指導、御鞭撻ヲ願ヒマス、今一ツハ、先般來各方面デ、市町村長ノ選舉ニ當ツテ勝手ナ公選制度ヲ執ツテ居ツタ、所ガ最近ノ或ル委員會ニ於テ、當局カラ、サウシタ勝手ナ公選のナコトハ成ベクシナイヤウニ地元ヘ通牒スルト云フヤウナコトニ漏レ聞イタノデアリマスガ、併シ縣ノ方ヲ調べマス、サウシタ通知ガナイ爲ニ因ツテ居ルヤウデアル、ソコデハヤハリ一定ノ御訓示ヲ願ツテ、サウ云フ勝手ナ選舉ハ控ヘタ方ガ宜イト云フヤウナコトデ、御示シヲ願ツタガ宜イトデハナイカ、先般ノ委員會ニ於ケル當局ノ御辯明ト對應シマシテ、此ノ段地方ニ適當ナ御通牒ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス

最後ニ大藏當局ニ御尋ネスルノデアリマスガ、現在物價ガ騰貴スル、ソレニ對スル勤勞階層ノ生活ノ面ハ相當脅カサレ、色々官吏待遇改善策ガ行ハレタノデアリマスガ、其ノ要綱ヲ一寸此ノ席上デ御示シヲ願ヒシタイト思ヒマス

○阪田政府委員 私カラ御答ヘ申上ゲマス、宜願職員ノ給與ニ付キマシテハ、只今御話ノヤウニ最近各種ノ改善ガ行ハレテ參リマシ

タ、大體ニ於キマシテ、昨年ノ終戰後ニ於テノ各種ノ物價關係ノ事情、或ハ職員組合等ニ於ケル各種ノ要求、サウ云フモノニ關聯致シマシテ、次々ニ改正ガ行ハレテ參リマシタ譯デアリマス、主ナルモノヲ申上ゲマス、昨年ノ十一月ニ物價手當ト云フモノガ設ケラレマシタ、尙ホ家族手當等ニ付テモ増額ガ行ハレマシタ、ソレガ先ヅ顯著ナ改正ノ最初ノモノデアリマス、ソレカラ二月、三月等ニ於キマシテハ、制度の改正ハ行ハレマセヌデシタガ、特別ノ賞與ヲ出シマシテ、一時的ノ窮狀ノ救済ヲ行ツタト云フヤウナコトニナツテ居リマス、ソレカラ三月ニ於キマシテ臨時手當ト云フ制度ヲ設ケマシテ、從來ノ本俸、物價手當等ヲ基礎ニシマシテ、ソレニ對スル一定率ノ手當ヲ出スコトニシマシタ、其ノ儘ノ制度デ最近マデヤツテ參リマシタノデアリマスガ、此ノ六月ニ於テ更ニ其ノ臨時手當ノ率ヲ、三月當時ニ行ヒマシタノヨリモ倍額程度ニ増加致シマシテ、只今マデ其ノ儘ヤツテ來テ居リマス、御承知ノヤウニ、此ノ給與關係ノ問題ハ、非常ニ職員組合關係等デモ喧シイ問題ニナツテ居リマシテ、又政府ト致シマシテモ最近ノ物價ノ狀況、一般ノ生計費ノ狀況等ト睨ミ合セマシテ、是ハドウシテモ或ル程度ノ改善ヲ行ハナケレバナラナイト云フコトデ、尙ホ

研究ヲ致シテ居リマシタノデアリマス、新聞紙上等デモ御覽ニナツタカト思ヒマスガ、所謂七月改正案ト云フモノガアリマシテ、此ノ七月カラ官吏ノ給與制度ニ付テ、相當此ノ際トシテハ根本的ナ改正ヲシテ行カウト云フコトデ、只今準備ヲ進メテ居リマシテ、關係方面トモ折衝中デゴザイマス、其ノ内容ト致シマシテハ、大體今マデサウ云フヤウナコトデ設ケラレテ來マシタ各種ノ手當、物價手當トカ、勤續手當トカ、臨時手當トカ云フモノガゴザイマス、ソレカラ毎年三月、六月、九月、十二月、斯ウ云フ一定ノ時期ニ出シテ居リマシタ賞與ガゴザイマスガ、サウ云フモノヲ此ノ際全部廢止致シマシテ、之ヲ本俸ニ繰入レル、本俸ハ其ノ繰入ノ關係ト致シマシテ相當増額シテ行ク、斯ウ云フコトニ致シマシテ、大體今マデノ手當ガ本俸化サレル、同時ニ家族手當ニ付キマシテモ、同様最近ノ生計費ノ狀態、特殊ノ事情カラ考ヘ合セマシテ、當分廢止シナイデ存置シテ置クコトニ致シタ譯デアリマスルガ、其ノ家族手當ノ金額ニ付キマシテハ、從來家族手當ニ對シテハ、臨時手當モ付イテ居リマスシ、賞與モ付イテ居リマスガ、其ノ關係モ考慮シタ上デ、尙ホ多少増加スルト云フコトニ致ス積リデ居リマス、大體サウ云フヤウナ輪廓ヲ以チマシテ只今案ヲ立テマシ

テ、關係方面ト交渉中デアリマシテ、近ク何等カノ決定ヲ見ルニ至ルデアラウト考ヘテ居リマス、尙ホ附加ヘテ中上ゲテ置キマスガ、今回ノ案ニ付キマシテハ、關係方面ノ意向モアリマシテ、先ヅ豫メ官廳ノ職員組合ト十分話ヲ決メテ、案其ノモノヲ固メタ方ヲ適當デアラウト云フヤウナ考ヘカラ致シマシテ、此ノ案ヲ正式決定前ニ職員組合ニ示シマシテ、職員組合ニ於キマシテモ此ノ案ヲ十分検討致シマシタ結果、是デ當分ノ間ヤツテ貰ヒタイ、此ノ案ニ依ツテハ應此ノ際ノ待遇改善トシテハ諒承スルト云フコトニ、職員組合ノ方デモ決定致シテ居リヤウナ狀態デアリマス

○磯崎委員 只今ノ改善案ニ付キマシテ、仄カニ伺ヒマス、例ヘバ家族手當ノヤウナコトニ付テモ其ノ一ツデスガ、是ハヤハリ地域的ニ色々御決メニナツテ居ル、仄聞スル所ニ依リマス、大都市ニ於キマシテハ一人百圓デスカ、或ハ普通ノ都市ガ八十圓デスカ、町村ガ六十圓トカ云ツタヤウナ形ニ練ツテオイデニナルヤウニ伺ヒマスガ、併シ之ニ對シマシテ私ナドノ考ヘマスルハ、少クトモ現在物價ノ面トカ、交通ノ面トカ、總テノ環境カラ、適正ナ御考慮ヲ願フノハ當然デアリマスガ、中々難カシイノハ、六大都市ト普通ノ市ト云フモノノ間ニ、六大都市ト違ハ

ナイ市ガアル、或ハ町村ニ於キマシテモ、他ノ市ト肩ヲ並ベテ、寧ロソレ以上ナ所ガアルト云フヤウナコトデアリマス、構想ヲ練ツテオイデニナル中ナラバ、此ノ際特ニ御注意ヲ願ツテ置キタイコトハ、其ノ實態ヲ能ク御調べ願ツテ、要スルニ大都市トカ、市トカ、或ハ町村ニ於キマシテモ、市ニ準ズル町村ト云フヤウナ、實態ヲ一ツ全國的ニ御覽ヲ願ツテ、サウシテ所謂各々其ノ所ヲ得シムルヤウナ施策ヲ願ヒタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、此ノ點ニ付テ多少御考ヘガゴザイマスレバ、一ツ御示シテ願ツテ置キタイと思ヒマス

○阪田政府委員 御答ヘ致シマス、只今ノ給與ノ地域的ノ區別ノ問題ニ付キマシテハ、現在實行シテ居リマス臨時手當、之ニ於キマシテハ六大都市及ビ之ニ準ズル地域ハ一〇〇%アルト致シマスレバ、市制施行地及ビ之ニ準ズル地域ニ於キマシテハ八五%ニナツテ居リマス、更ニ町村及ビ之ニ準ズル地域ニ於キマシテハ、其ノ七〇%ノモノヲ貰ツテ居ル、斯ウ云フヤウナ地域差ガ付イテ居ル譯デゴザイマス、斯様ナ地域差ヲ付ケルニ於キマシテハ、例ヘバ厚生省方面ニ於ケル生計費實情ノ調査、色々サウ云フモノヲ參考ト致シマシテ作リマシタ譯デアリマスガ、唯是ガ具體的ノ箇々ノ地域、或ハ箇々ノ役所ノ個人ニ適用サレテ參リマスルト、御話ノヤウナ不權衡ノ問題ガ起ツテ居ル事實ハ否定出來ナイト想フノデアリマス、ソレデ今回ノ改正ニ於キマシテハ、其ノ間ノ關係ヲ色々ト研究致シテ見タノデアリマスガ、ヤハリ色々部分的ニ左様ナ都合ガ起ツテ居ルニ致シマシテモ、全體トシテ、現状トシテ、地域的ニ生計費ノ差ガ或ル程度アルト云フコトハ、是ハ否定出來ナイコトデアルト思ヒマス、其ノ關係ニ於キマシテハ、今回ノ改正ニ於キマシテモ、地域的ノ差ト云フモノハ一應殘ルコトニ相成ツテ居リマス、唯臨時手當ガ廢止ニナリマシテ、本俸ガソレニ代ツテ増加サレルト云フコトニ相成リマスルガ、本俸ト云フモノモ、是ハ各人ガ色々轉任スルヤウナコトガ起リ得ル譯デアリマスガ、之ニ付キマシテ地域的ノ差ヲ付ケルト云フコトハ、是ハ不可能デゴザイマスルカラ、本俸ハ今回ハ地域ノ如何ニ拘ラズ一本ニナルヤウナコトニナルト思ヒマス、斯様ニ致シマスルト、結局何處ヲ基準ニスルカト云フ問題モ起ツテ來ル譯デアリマスガ、大體ニ於キマシテ切替ノ結果減收ニナルヤウナ者ハ或ル程度補填スル、從來ヨリモ減收ニナラナイヤウニ、生計費ガ高イト云フ問題デアリマスカラ、成ベク臨時的ニ之ヲ補填シテ行クヤウナ途ヲ講ジナケレバナラ

スト考ヘテ居リマス
ソレカラ家族手當ノ問題デアリマスガ、只今御示シナリマシタヤウニ、家族手當ノ面ニ於キマシテハ、是ハ直接ニ最近ニ於ケル物價ナリ、生計費ノ狀況ニ關聯シタ給與デアリマスカラ、其ノ意味ニ於キマシテ、家族手當ダケニハ、今後ニ於キマシテモ、或ル程度ノ地域差ヲ付ケテ行キタイト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、唯此ノ適用ニ付キマシテハ、今後モ餘程注意シテ參リタイと思フノデアリマシテ、只今一寸申上ゲマシタヤウニ、六大都市ト申シマシテモ、六大都市ニ限ル譯デナク、六大都市ニ準ズベキ事情ニアル地域ニ付キマシテハ、六大都市ト同様ノ額ヲヤル、或ハ市制施行地ト言ヒマシテモ、町村部ニ付キマシテ市制施行地ト同様ニ扱ツテ宜イヤウナ事情ニアリマス所ニハ、同様ニヤルト云フヤウナコトヲ、出來ルダケ實情ニ適シテ行ヘルヤウニ、運用上考慮シテ參リタイト考ヘテ居リマス、尙ホ將來ノ問題ニ付キマシテハ、地域別ノ生計費ト云フヤウナ問題ニ付キマシテモ、今後ノ情勢等ニ基キマシテ色々變化シテ行ク、現在デモ町村部ノ生計費、市制施行地ノ生計費ト云フモノガ、相當接近シテ來ルヤウナ傾向ガ、或ル程度窺ハレルノデハナイカト云フ風ニ私共觀察シテ居リマス、六大都市ニ於キマ

シテハ、尙ホ相當他ヨリハ高イト云フヤウナ實情ガアルヤウデアリマス、左様ナ今後ノ情勢モ十分見極メマシテ、情勢ニ應ジテ、適切ナ處置ヲ執ルコトヲ考ヘテ参リタイ存ジテ居リマス

○磯崎委員 大體分リマシタガ、最後ニ一應私希望ヲ申上ゲテ置キマス、例ヘバ只今ノ家族手當ノ問題デアリマスガ、是ハ千葉縣ト云ハズ、或ハ福島縣ト云ハズ、神奈川縣ト云ハズ、何處ニモサウシタ形ガアルノデアリマスガ、假ニ近イ例ヲ採リマシテ神奈川縣ニ付テ見マス、御承知ノ通り、神奈川縣ニハ藤澤、茅ヶ崎、平塚ト云フヤウナ一連ノ小サナ都市ガアル、是ハ戰爭前ニ藤澤ノ如キハ藤澤市ニナツタ、ソレニ前後シマシテ平塚モ市ニナツタ、其ノ中間デ、ソレヨリモ寧ロ先ニ市ニナルト思ツタ茅ヶ崎ノ方ガ町村トシテ現存シテ居ル、サウシテ現有人口部面ヲ見マスルト、平塚ヨリモ茅ヶ崎町ノ方ガ相當多イ、現在四萬四千以上アル、昔デスト疾ニ市ノ資格ヲ得テ居ルト云フ形デアリマス、サウシタ二ツノ同ジ市ニナツテ居ル中ニ挾マレテ、偶々サウ云フ形ニナツテ居ルノデアリマス、戰爭中及ビ戰後ニ於テ、軍需工場ノ發展ニ伴ツテ相當ナ人間ガ住ンデ居リマス、殊ニ別荘、住宅街ト云フヤウナ方面ニ於テ、相當物價難ニ追ハレテ、寧ロ藤澤市或ハ平塚市、

鎌倉市ト云フヤウナ方面ノ居住民ヨリモ、相當ナ生活苦ヲ訴ヘテ居ルヤウナ實情ニアリマス、斯ウ云フ事情ヲ御勘案ヲ願ツテ、ヤハリ單純ナル町村ト云フコトデ行キマス、ソコニ相當志ヲ得ナイ官公吏ガ出來テシマフヤウニ思ハレマス、是非此ノ實施マデノ間ニハ、是等實際ヲ檢討願ツテ、ヤハリサウシタ市ニ準ジテ扱ハレルノガ妥當デアルト考ヘテ居リマス、當局ハ必ズヤ正シイ方途ニ於テ、適切ナ施策ヲナサルモノナリト信ジマシテ、此ノ段御希望ヲ申上ゲマシテ、私ノ質問ヲ打切ルコトニ致シマス

○北浦委員長 此ノ程度デ休ミマシテ、午後ハ一時半カラ開タコトニ致シマス

午前十一時二十三分休憩

午後一時五十一分開議

○富吉委員長代理 委員長事故ノ爲ニ私ガ代ツテ暫ク此ノ席ヲ汚シマス、午前ニ引續イテ委員會ヲ再開致シマス、通告順ニ依リマシテ順次質疑ヲ許シマス——久芳委員 ○久芳委員 私ノ質問ハ三點程アリマスガ、何レモ午前ノ磯崎君ノ質問ニ出テ居ルノデアリマスガ、強調スル意味ニ於テ、項目ダケデモ舉ゲテ見タイト思フノデアリマス、其ノ一ハ軍人軍屬及ビ遺家族ノ恩給並ニ扶助料ノナクナツタコトニ對スル善後處置デアリマス、

是ハ國民感情ト申シマスカ、感情ダケデナクテ、ドウモ落着カナイ氣持ガシテ居ルノガ、恐ラク國民一般ノ共通ノ心持ダラウト思ヒマス、中ニハ洵ニ忍ビ難イ、氣ノ毒ナ、同情ニ堪ヘヌモノガ澤山アルノデアリマス、現ニ南滿ノ華ト散リマシタ海軍大將山縣氏ハ私ノ知人デアリマスガ、最近新聞デ御覽ニナツタカト思ヒマスガ、今年ノ夏ニハ、未亡人ガ子供ヲ連レテ、返子ノ海岸デ海水浴ノ休憩所ヲ經營シテ居ルノヲ見マシテ、實ハ生前ノコトヲ知ツテ居ル知人ノ私共ハ、洵ニ胸ヲ刺サレル思ヒガ致シタノデアリマス、是ハ一個人ノ感ジノモノデアアルカ分リマセヌガ、之ニ類シタ——ソレ以上ノコトガ國民感情トシテアルノデアリマス、之ニ付テハ、恩給ノ方デハドウモナラナイト云フ御答辯ヲ承ツテ、尤モト思ヒマスガ、午前ノ磯崎君ノ御希望モアツタヤウニ、何カ厚生施設其ノ他ニ於テ、是非考慮シテ戴キタイモノデアリマスガ、午前ノ答辯デ別ニ御答辯ハ要リマセヌ

第三點ハ、文官恩給ニ付テハ一般文官受給者ノ疑惑ガアリマス、相當「デマ」モ飛ンデ居リ、又常識的ニ考ヘテ見テモ、武官ガサウ云フコトニナツタノデアリマスカラ、不安ニ馳ラレテ居ルノガ實情デアリマス、之ニ付テモ御答辯ハアリマシタノデ、能ク分リマシテ、大變安心シタヤウナ譯デアリマス

第三項目ハ、午前ニモアリマシタガ、是ハ軍人恩給其ノ他ノコトヲ考ヘルト均衡ガ取レナクナリマスガ、恩給制度トシテ文官ノモノガ存シテ居ル限りハ、餘リニモ其ノ額ガ時代離レラシテ居ルノデアツテ、是デハドウ考ヘテモ殆ド役ニ立タナイ狀態デアリマス、殊ニ對スル御考慮ヲ願ヒタイ、之ニ恩給ノミデ生活ヲシテ居ル者モ相當アルノデアリマス、サウ云フ者ノ身上ハ實ニ困窮シテ居ルノデアリマシテ、生活保護ト云フモノガアラウト思ヒマス、ケレドモ、恩給ト云フモノガアル限りハ、一應社會的ニ考慮スル價值ガアルノデハナイカ、斯ウ云フ簡單明瞭ナ、而モ常識的ナ三點デアリマス、何レモ午前ノ答辯デ結構デアリマスガ、何カ午前ニ補足シテ御所見デモ承ハレバ幸甚ト思ヒマス

○三橋政府委員 軍人軍屬ノ遺家族ノ扶助料ノ點ニ付キマシテハ、午前ノ委員會ニ於キマシテ極ク簡單ニ申上ゲタノデアリマスガ、私ハ勿論ノコト、上ハ總理大臣、又時ノ國務大臣デアラレマシタ次田閣下ニ於カレマシテモ、聯合國最高司令官ノ方カラ軍人軍屬ノ恩給廢止ノ通告ガアリマシタ時、又其ノ話ヲ耳ニ致シマシタ時ニ、何トカシテ貰ヒタイト云フコトデ、聯合國最高司令官部ニ交渉シタソデアリマスガ、色々ナ事情デドウシテモ承知シテ貰フコトガ出來ズ、遂ニ「ア、云フ風ナ覺書ガ公式ニ出サレタノデアリマス、覺書ハ御承知ノヤウニ、軍隊勤務ニ依リ恩給年金其ノ他ハ一切廢止セヨ、唯傷病者ニ對スル恩給ニ關シマシテハ、若干ノ例外ガ認めラレルト云フ趣旨ノコトガ附加ヘラレテ居ツタノデアリマス、サウ云フ風ナ正式ノ書面ガ政府ニ出サレタカラ後ニ於キマシテモ、私達事務的ニ軍人恩給廢止ノ手續ヲ立テル意味ニ於キマシテ、遺家族ノ生活ノ實情ヲ考ヘマシテ、又國民感情ノアル所モ察知致シマシテ、何トカシナケレバナラナイト最後マデ努力シタノデゴザイマスガ、到頭承認ヲ得ラレナイデ今日ニ參ツタノデアリマス、兎ニモ角ニモ聯合國最高司令官部ノアノ覺書ガハツキアリマス以上ハ、其ノ覺書ガ變ヘラレマセヌ限リハ、日本政府トシテハ、アノ線ニ沿ウテ取扱ヒ致スヨリ仕方ガナイノデアリマシテ、軍人恩給廢止ノ手續ヲ執ル際ニ於キマシテ、最も心ヲ傷メタ所デアリマス、所ガ軍人軍屬ノ遺家族ノ恩給ガナクナツタ後ニ於キマシテ、遺家族ニ對シテドウ云フ救済的ナ措置ヲ執ルカト云フコトガ問題ニナル譯デゴザイマスガ、此ノ問題ニ付キマシテハ、私恩給局ノ責任者ト致シマシテハ、勿論救済ノコトヲ考ヘル厚生當局ト緊密ナル連絡

ヲ取りマシテ、厚生省ノ方ニ對シテ、非常ナ努力ヲ拂ツテ、善後處置ヲ講ジテ貰フヤウニ色々ト努メタノデアリマス、厚生省ニ於キマシテモ非常ナ努力ヲサレマシテ、時ノ厚生大臣ニ於カレマシテハ、自ラ再三聯合國最高司令部ノ方ニモ足ヲ運バレマシテ、努力シタノデゴザイマスガ、最初政府ニ於テ考ヘ、事務的ニハ聯合國最高司令部ノ方ニモ色々ト打合セマシテ居リマシタ所ノ、厚生年金保險法ニ依ル救済的ナ處置モ難カシヤウニナツテ來マシタコトハ、既ニ御承知ノ通りデアリマス、斯ウ云フ風ニ色々厚生省モ努力サレマシタケレドモ、軍人遺家族トシテノ特別ナ處置ヲスルト云フコトガ、今日マデ難カシヤウニナツテ居ルト私ハ聞キ及ンデ居リマス、此ノ點ニ付キマシテハ、適當ナ機會ニ、又改メテ厚生省側ノ委員カラ御説明スルト思ヒマスガ、全ク御話ノヤウニ、國民感情トシテハ本當ニ氣ノ毒ナ次第ダト思ツテ居ルノデゴザイマスガ、サウ云フ事情デゴザイマスノデ、御諒承願ヒタイト思ヒマス

ク所ノ人々、長ク教職ニ居ラレタ方々デ、退職サレテ恩給ダケデ生活シテ居ラレル方々等ニ取りマシテハ、非常ナ僅カナ金額デアル爲ニ、其ノ生活ハ洵ニ御氣ノ毒ナ状態ニアラレルト云フコトハ、重々御察シ申上ゲテ居ル所デゴザイマス、私達ト致シマシテハ、勿論此ノ恩給金額ノ増額ガ出來マスナラバト思ヒマシテ、色々ト今日マデ檢討モ加ヘテ參リマシタガ、併シ其ノ恩給金額ノ問題ニ付キマシテハ、貨幣價值ノ下落ニ伴ヒマシテ、其ノ恩給金額ヲソレダケ増額スルカドウカト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、是ハ色々ナ點カラ考ヘテ行カクチャナラヌ問題ガアルノデアリマス、唯單ニ貨幣價值ガ下落シタカラ、其ノ割合デ以テ恩給金額ヲ殖ヤスト云フコトモ、中々現下ノ事情デハ難カシイ問題デゴザイマス、出來マスナラバ、私共ト致シマシテハ、何トカシテ増額シタイト思ヒマスケレドモ、御承知ノヤウナ極メテ財政ノ多端ナ状態、或ハ海外カラ引揚ゲテ來ル所ノ同胞ノコトヲ考ヘマシタリ、或ハ又戰災デ以テ家ヲ失ヒ、或ハ其ノ他軍人遺家族ノ状態ト云フヤウナ點ヲ考ヘテ見マス、此ノ方面ニ對シマス國家ノ財政的ノ支出ト云フモノヲ極メテ多端ナデアリマシテ、此ノ多端ナ現状ト云フモノヲ考ヘテ見マス、今直チニ文官恩給、ト申シマ

シテモ、普通恩給ノコトデゴザイマスガ、之ヲ貨幣ノ價值ノ下落ニ對應シテ、直グ増額出來ルカドウカト云フ問題ニ付キマシテハ、自ラ財政支出的ニ緩急順序モアルノデゴザイマスカラ、中々檢討ヲ要スル問題デハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノヤウナ次第デゴザイマシテ、政府ニ於テ決シテ疎カニシテ居ル譯デハナク、凡ユル方面カラ檢討致シテ居リマスケレドモ、今日直チニ之ヲ増額スルト云フ決定ニマデ行ツテ居ナイヤウナ實情デゴザイマス、御諒承願ヒタイト思ヒマス

○久芳委員 私ノ質問ハ終リマス

○富吉委員長代理 ソレデハ小島委員

○小島委員 實ハ今朝程ノ御答辯ノ中ニアツタノデゴザイマスカラ、聽ク必要ハナイト思ヒマスケレドモ、私ハ念ノ爲ニ一應承ツテ置キタイト思ヒマス、一體日本ト云フ國ハ政府ト云ヒ、或ハ民間會社ト云ヒ、總テ月給ト云フモノヲ、生活ガ出來ルダケノモノヲヨコサナイ、僅カナ金ヲヨコシテ、サウシテ其ノ他ハ手當デアルトカ、家族手當デアルトカ、或ハ「ボナナス」トカ、サウ云フヤウナ形デ食ハセル、サウシテソレニ依ツテ職員トカ或ハ使用人ヲ縛ツテ置クト云フ惡傾向ガアルノデゴザイマスガ、此ノ恩給ヲ考ヘテ見マス場合ニ、恩給ト云フモノハ受

給者ノ最後ノ月給ト云フモノガ基礎ニナツテ居リマスカラシテ、サウシテ又恩給ニ依ツテ食ツテ行カウト云フノデアリマスカラシテ、月給ト云フモノガ十分生活シ得ルダケノモノデナケレバ、隨テソレノ何分ノ一カラ戴ク受給者ト云フモノハ、生活出來ナイト云フコトハ自明ノ理デアリマス、所ガ惡イコトニハ、近頃デハ政府デモ、會社デモ總テ生活ノ出來ナイト云フ者ヲ救フ爲ニ、手當トカ、或ハ家族手當トカ、或ハ「ボナナス」トカ、出シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ、現在ノ状態デ若シ退職スル人間ガアルトスルナラバ、其ノ恩給ト云フモノハ基本給ノ何分ノ一カラ貰フノデアリマスカラ、當然生活ハ出來ナイト云フコトハ、モウ目ニ見エテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、私ト致シマシテハ、政府ハ是等ノ職員ノ食ヘナイト云フ者ヲ救フ爲ニハ、ドウシテモサウ云フ危機突破資金トカ、家族手當トカ、ソシナ姑息ナモノニ依ツテ之ヲ救フノデハナクシテ、本給ヲ殖ヤスト云フコトデナケレバ、恩給ト云フ面カラ見レバ、其ノ人ハ當然恩給ヲ貰ツテ食ヘナイト云フコトニナルノデアリマス、デアリマスカラシテ、私ハ實ハ此ノ委員會ニ於キマシテ、何トカシテ今マデノ危機突破資金トカ、或ハ家族手當ト云フヤウナモ

ノヲ、全部本給ニ繰入レテ貰ヒタイト云フコトヲ御願ヒスル積リデアツタノデアリマス、今朝程ノ政府委員ノ答辯デ、近クサウ云フ風ニシヨウト云フコトヲ仰シヤツテ居リマシタケレドモ、ソレデモヤハリ家族手當ト云フヤウナモノハ、別ニスルト云フヤウナ口吻モアツタヤウデアリマスカラシテ、更ニ私ハ念ノ爲ニ申上ゲテ置キタイノデアリマスガ、一切合財ノモノヲ加ヘテ、十分生活出來ルヤウニシテヤル、サウシテ恩給ヲ貰フ者モ亦其ノ中ノ何分ノ一カラ貰ツテ、多少デモ生活ヲ樂ニシヤラウト云フ風ニ、考ヘテヤツテ戴キタイト思フノデアリマス、政府委員ノ御話デハ、近クサウ云フ風ニシタイト云フコトデゴザイマシタガ、サウ致シマス、只今職退スル者ト其ノ規定ガ變ツテカラ退職ガ起ルノデアリマスガ、假ニ現在退職スルト致シマシタナラバ、サウ云フ者ニ對シテハ、何等カ特別ノ御配慮ヲナサル御積リデゴザイマセウカ、如何デゴザイマセウカ

○三橋政府委員 今御話ノヤウナ風ニ、恩給ハ退職當時ノ俸給ヲ基礎トシテ算出サレテ居リマスノデ、今度俸給令ガ改正ニナリマシテ、從來出シテ居リマシタ所ノ臨時手當其ノ他ノモノヲ俸給ニ繰入レ、本給ノ額ガ殖エマスナラバ、現在ノ恩給制度ノ儘デ行キマスナ

ラベ、是カラ先辭メマス所ノ官吏ハ必然的ニ恩給金額ガ殖エテ來ル譯デアリマス、ソコデ考ヘナケレバイケナイ事柄ト致シマシテハ、サウ云フヤウニ俸給ガ從來ノ額ノ二倍三倍、或ハ五倍、或ハ極端ニ云ヘバ七倍八倍ニモナルト云フ場合ニ於キマシテ、其ノ割合デ以テ恩給金額モ殖スカドウカト云フコトハ、檢討ヲ要スル問題ニナツテ來ル譯デアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ、私共ト致シマシテハ、關係ノ當局トモ色々連絡ヲ致シマシテ、檢討ヲ加ヘテ來テ居ルノデアリマスガ、結論トシテハ、俸給ガ増額サレタ其ノ割合ニ依リマシテ、恩給ノ金額ヲ其ノ儘増額スルト云フコトハ如何ナモノデアラウカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、是ハ勿論先程御話ノヤウナ風ニ、恩給ハ退職致シマシタ後ノ官吏ノ生活ノ保障ト云フヤウナ意味モ持ツテ支給サレテ居ルト云フコトハ、サウ云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマスガ、是ハ官吏ガ在職中ニ於テ勤メマシテ、其ノ勤メタ結果失フ所ノ、經濟的ナ能力ヲ補填シテヤルト云フヤウナ趣旨ヲ以テ、恩給ガ出サレテ居ル譯デアリマシテ、其ノ保障ト云ヒマスカ、補填シテヤルノヲ、ドウ云フ風ニシテ補填スルカト云フコトハ、是ハ又其ノ時其ノ時代ニ於ケル所ノ、國家ノ國力ト云フヤウナモノモ考ヘテ行カナケレバナラヌ問題デヤナカラ

ウカト思ヒマス、現在恩給ハ退職當時ノ俸給ノ三分ノ一ヲ基準トシテ居リマスガ、ズツト以前ニ於テハ、四分ノ一ヲ基準トシテ出シテ居ツタコトモアルノデアリマス、即チ國力未ダ盛ンチラザル時ニ於キマシテハ、現在ノヤウナ風ニ退職當時ノ俸給ノ三分ノ一デハナクテ、四分ノ一ト云フ額ヲ以テ出シテ居リマシタ、是ガ大正ノ終リ頃ニナツテ三分ノ一ニ増額シタト思フノデアリマス、隨ヒマシテ、此恩給ノ額ヲ、俸給ト睨ミ合セマシテ何分ノ一ニスルカト云フコトニ付テハ、多イニ越シタコトハアリマセヌケレドモ、其ノ時代其ノ時ニ於ケル所ノ、色々ノ情勢ト睨ミ合セテ考ヘテ行カナケレバナラヌ問題ダト思ツテ居リマス、隨テ今度ノ俸給ノ増額ニ伴ツテ、其ノ割合デ三分ノ一ヲ出スガ宜イカ、或ハソレヨリモ一定ノ率ヲ減ラシテヤルガ宜イカト云フコトハ、恩給制度ノ根本ニモ觸レテ來ル、餘程研究シナケレバナラヌ問題デヤナイカト思ヒマス、又一面國力、財政ノ支出ヲ考ヘマスト、尙更考ヘナケレバイケナイト思フノデアリマス、隨テ只今ノ所ト致シマシテハ、普通恩給ニ關スル限リニ於キマシテハ、俸給ガ増額サレマシタカラ直チニ其ノ割合デ以テ恩給ヲ多クシテ出スト云フヤウナコトハ、一寸難カシイノデヤナカラウカ、斯ウ考ヘテ居リマス、ドウ云

フ程度ニスルカト云フコトニ付キマシテハ、今事務的ニ考ヘテ、色々檢討ヲ加ヘテ居ル次第デアリマス、御諒承願ヒマス

○小島委員 私ガ先程御伺ヒシマシタノハソレモゴザイマシタガ、實ハ、月給ガ何倍ニナツタカラ恩給モソレト同ジ率デ上ゲナケレバナラヌト云フ譯デモゴザイマセヌケレドモ、現在月給ヲ取ツテ居ル人間ハ、總テ家族手當トカ、或ハ突破資金トカ、サウ云フモノニ依ツテ生活ヲ維持シテ居ルノデゴザイマスカラシテ、其ノ俸給令ガ變ツタ後ノモノト、現在ノモノト非常ナ差ガ出來テ來ル、隨テ近ク俸給令ガ變ルト云フナラバ、ソレマデ頑張ツテ居ツタ方ガ、恩給ヲ澤山貰ヘルカラ得ダト云フヤウナコトニナルモノデアリマシテ、行政整理モ後レルト云フヤウナコトモ出來ハシナイカト思フノデテリマスガ、現在行政整理ナリ、或ハ又何カノ都合デ辭スト云フ人ニ對シテ、何等カ特別ノ考慮ヲ拂ツテ、サウシテ近ク改正サレル俸給令ニ基テ恩給ヲ得ルヤウナ人ト、同ジ程度ニ保護サレルト云フ特殊ノ考ヘハゴザイマセヌカ、御伺ヒ致シマス

○三橋政府委員 今度ノ俸給令ノ改正ノ結果、ドウ云フ風ニナルカト云フコトハ、ハツキリマダ申上ガ兼ネルノデアリマスガ、大體ノ方向ト致シマシテハ、今申シマシ

タヤウニ、恩給ノ金額ニハサウ大キナ變動ハナイヤウナコトニナルノデヤナイカト思ツテ居リマス、是ハ或ハ少シク違フカト思ヒマスガ、其ノ若干ノ違ヒヲ前ノ退職者ノ間デドウ云フ風ニ調節ヲ取ルカ、斯ウ云フ御考ヘデアルト思フノデアリマスガ、今ノ所ハ其ノ結果モ考ヘテ見ナケレバイケマセヌガ、今度ノ俸給ノ増額ニ伴ヒマシテ、若干増額スルモノモ或ハ出來ルカモ分リマセヌ、併シサウ極端ナモノハナイト思ツテ居リマスガ、サウナリマシタ場合ニ於キマシテ、從來ノ恩給受給者恩給額ヲ、直チニ上ゲルト云フ風ニ今ノ所考ヘテ居リマセヌ、勿論恩給金額ヲ増額シタイト思ツテ居リマスガ、先程ノ久芳委員ノ御質問ニ御答ヘ致シマシタヤウナ趣旨ヲ以チマシテ、直チニ増額スルコトハ大變デヤナイカト考ヘテ居リマシテ、其ノ處置ハ考ヘテ居リマセヌ

○小島委員 私ノ言方ガ惡カツタカモ分リマセヌガ、私ハ從來ノ受給者ノ恩給ヲ上ゲテ呉レト申上ゲテ居ルノデハナクテ、現在退職シヨウトスル人、例ヘバ役人デ今月今日退職シヨウト云フ人ハ、實ハ本俸ハ少イケレドモ、危機突破資金、家族手當、サウ云フモノニ依ツテ生活シテ居ル譯デゴザイマシテ、其ノ人ガ本日辭スト、一箇月ナリ二箇月後ニ、當然豫想サレル俸給令ノ改正後ニ辭ストノ間ニ

非常ナ差ガ出來ハシナイカ、隨テ今當然辭スベキ人モ、退職スルノヲ一、二箇月後ニ待ツト云フ人ガ出テ來ハセヌカ、サウ云フ人ヲナクスル爲ニ、今月辭ス人ニモ一箇月後ニ改正サレル俸給令ヲ基礎トシタ恩給トノ差ヲ拂ツテヤル御考ヘハゴザイマセヌカト、御聽キシタノデアリマス

○三橋政府委員 今朝程ノ大藏省側ノ政府委員カラノ答辯ノ中ニアツタカト思ヒマスガ、今度ノ俸給令ノ改正ガアリマスレバ、是ハ七月ニ遡ツテ適用スルヤウニナルノデヤナカラウカト思ツテ居リマシタ、隨テ七月カラ俸給令ガ改正ニナツタヤウナ取扱ニナルノデヤナイカ、サウシマスルト、七月以後ニ辭メマシタ者ハ、總テ七月以後ノ新シイ俸給ヲ基礎ト致シマシテ恩給ヲ出スヤウニナルト思ツテ居リマス

○小島委員 其ノ點ハ了承致シマシタ、次ニ御伺ヒ致シタイノハ、今朝程ノ御話ヲ承リマス、軍人ハ殆ド退職資金、恩給ヲ貰ヘナクナツタノデスガ、軍人ノ中デモ恩給證書ヲ擔保ニシテ金ヲ借りテ居ル者ガ大分アルト思ヒマスガ、其ノ際ニ於テ、債務ガ殘ツテ居ルト云フモノデアリマスナラバ、其ノ債務ハ如何相成ルモノデアリマセウカ、御伺ヒシタイ

○三橋政府委員 軍人恩給ヲ擔保ト致シテ金ヲ借りテ居ル人ハ相當

アルト思ツテ居リマスガ、是等ニ對シマシテハ擔保物件ハナクナリマシタケレドモ、貸借關係ハ其ノ儘存續シテ居ルノデアリマスカラ、契約アルモノト看做サレハ譯デアリマス、併シ現實ノ問題ト致シマシテ、軍人恩給ヲ貰ツテ居ラレタ方々ニハ、實際ニ支拂ヒガ出來ナイヤウナ方々相當アルノデナイカ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、其ノ契約通りニ恩給金庫ノ中デ以テ金ノ取扱ヲスルコトガ出來ルカドウカ、是ハ疑問デヤナイカト思ツテ居リマスガ、契約其ノモノハ殘ツテ居ルト思ヒマスカラ、是ハ出來ルト思ヒマス

マシタ事情ハ色々アルト思ヒマス、隨テ一律ニ政府ニ於キマシテ、今御話ノヤウニ債務ヲ免除スル取扱ヲスルカドウカト云フコトハ、餘程檢討ヲ要スベキ問題デヤナイカト思ツテ居リマス

○小島委員 政府ノ方カラ載キマシタ表ヲ見マシテモ、生活費トシテ借りテ居ルトカ、醫療費トシテ借りテ居ルトカ、出産費、葬祭費、斯ウ云フ殆ど不生産的ノモノト申シマスカ、一遍使ツテシマヘバナクナツテシマフヤウナ借金ガ非常ニ多イノデアリマス、ソレニ對シテ、恩給ハ拂ハヌ、借金ハ拂ヘテハ、政府ノ態度ハ二重三重ニ受給者ヲ苦シメルモノダト思フノデアリマス、勿論中ニハ金ヲ借りテ居ルケレドモ、生活ノ樂ナ者ガアルカモ知レヌガ、恐ラク大部分ハ生活ニ苦シンデ居ル者デアラウト思フノデアリマス、サウ云フ者ニ對シテ、政府ハ親心ヲ以テ特別ナ考慮ヲ拂ハレルトハ當然ト思ヒマスガ、サウ云フ御意思ハアリマセヌカ

○小島委員 政府ノ方カラ載キマシタ表ヲ見マシテモ、生活費トシテ借りテ居ルトカ、醫療費トシテ借りテ居ルトカ、出産費、葬祭費、斯ウ云フ殆ど不生産的ノモノト申シマスカ、一遍使ツテシマヘバナクナツテシマフヤウナ借金ガ非常ニ多イノデアリマス、ソレニ對シテ、恩給ハ拂ハヌ、借金ハ拂ヘテハ、政府ノ態度ハ二重三重ニ受給者ヲ苦シメルモノダト思フノデアリマス、勿論中ニハ金ヲ借りテ居ルケレドモ、生活ノ樂ナ者ガアルカモ知レヌガ、恐ラク大部分ハ生活ニ苦シンデ居ル者デアラウト思フノデアリマス、サウ云フ者ニ對シテ、政府ハ親心ヲ以テ特別ナ考慮ヲ拂ハレルトハ當然ト思ヒマスガ、サウ云フ御意思ハアリマセヌカ

○三橋政府委員 恩給受給者ガ、恩給ヲ擔保ニ致シマシテ金ヲ借り

○三橋政府委員 今御話ノヤウニ、非常ニ氣ノ毒ナ事情カラ金ヲ借りタ方モオアリダラウト思ヒマス、中ニハサウデナイ、即チ色々ナ事情デ、外ノ理由ヲ以テ借りラレタ方モアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトヲ考ヘマス、個別的ニ色々取上ゲテ、ア、ダ、斯ウダト云フコトハ出來ニタイコトト

○三橋政府委員 恩給受給者ガ、恩給ヲ擔保ニ致シマシテ金ヲ借り

○三橋政府委員 今御話ノヤウニ、非常ニ氣ノ毒ナ事情カラ金ヲ借りタ方モオアリダラウト思ヒマス、中ニハサウデナイ、即チ色々ナ事情デ、外ノ理由ヲ以テ借りラレタ方モアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトヲ考ヘマス、個別

○三橋政府委員 恩給受給者ガ、恩給ヲ擔保ニ致シマシテ金ヲ借り

○三橋政府委員 今御話ノヤウニ、非常ニ氣ノ毒ナ事情カラ金ヲ借りタ方モオアリダラウト思ヒマス、中ニハサウデナイ、即チ色々ナ事情デ、外ノ理由ヲ以テ借りラレタ方モアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトヲ考ヘマス、個別

○三橋政府委員 恩給受給者ガ、恩給ヲ擔保ニ致シマシテ金ヲ借り

○三橋政府委員 今御話ノヤウニ、非常ニ氣ノ毒ナ事情カラ金ヲ借りタ方モオアリダラウト思ヒマス、中ニハサウデナイ、即チ色々ナ事情デ、外ノ理由ヲ以テ借りラレタ方モアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトヲ考ヘマス、個別

○三橋政府委員 恩給受給者ガ、恩給ヲ擔保ニ致シマシテ金ヲ借り

○三橋政府委員 今御話ノヤウニ、非常ニ氣ノ毒ナ事情カラ金ヲ借りタ方モオアリダラウト思ヒマス、中ニハサウデナイ、即チ色々ナ事情デ、外ノ理由ヲ以テ借りラレタ方モアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトヲ考ヘマス、個別

思フノデアリマス、ソレカラ金ヲ借りテ居タ者ダケニサウ云フヤウナ處置ヲシ、金ヲ借りテ居ナカツタ者ハ放ツテ置イテ宜イカ、斯ウ云フ問題モ起ルノデナイカト思ヒマス、サウ考ヘマス、是ハサウ簡單ニ、今御話ノヤウナ風ニ、免除スルト云フ處置ヲ國家トシテヤルコトガ出來ナイノデナイカ、ソレデ檢討シナケレバナラヌ、斯ウ思ツテ居リマス

○小島委員 政府委員ノ御答辯ハ一應之ヲ承リマス、併シ私ハサウ云フ受給者ガ、金ヲ借りタ者ト、借りナイ者トノ間ニ不公平ガ出來ルト云フヤウナ不公平ハ、全ク無視シテ宜イ不公平デアツテ、ソレヨリカ世ノ中ニハ大變ナ不公平ガ行ハレテ居ルノデアリマス、財閥或ハ事業家、或ハ軍需成金ト云フ者ハ、幾多ノ法律ノ裏ヲ潜ツテ不公平ヲ行ツテ居ルコトハ明カデアリマス、而モ政府トシテハ、是等ニ對シテ徹底的ナ彈壓ヲ加ヘルトカ、不公平ヲ均スト云フ態度ハ手續イノデアツテ、此ノ弱イ受給者ニ對シテノ不公平ヲ主張サレルト云フコトハ、洵ニ不滿トスルモノデアリマス、併シ是以上私ハ追究致シマセヌ、何卒政府ニ於テモ此ノ點ヲ能ク御考ヘ下サイマシテ一件々々ニ付テ考ヘレバ成程サウ云フ事情モアリマセウケレドモ、全般のニ、何トカシテ氣ノ毒ナ者ヲ救ツテヤルト云フ考ヘノ下ニ、

○三橋政府委員 勅裁ハナクナラナイト思ツテ居リマス、勅裁ハヤハリアルヤウニ心得テ居リマス

○小島委員 勅裁ヲ求メルト云フノハ、何ノ規定ニ依ツテ勅裁ヲ求メルノデアリマス、規定ノ根據ハ何デゴザイマス、統帥權ト云フモノハナクナツタシ、勅裁ヲ求メルト云フノハドウ云フ場合デゴザイマス、新憲法ニ依ルトサウ云フモノハナクナツテシマフノデハナイカト思ヒマスガ、

○三橋政府委員 此ノ勅裁ト云フノハ、統帥權ニ基ク所ノ勅裁デハゴザイマセヌ、國務上ノ大權ニ基キマシテ、從來通り上奏シ、御裁可ヲ仰グ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス

○三橋政府委員 將來上奏シテ勅裁ヲ仰グコトハナクナツテシマフト私ハ思フノデゴザイマスガ、如何デゴザイマス、新憲法デハサウ云フモノハ大權事項ノ中ニ一ツモナクナツテシマフト思フノデアリマスガ、如何デゴザイマス

○三橋政府委員 是ハ新憲法ガ出來マシタ上ニ於キマシテ、若シモ勅裁ト云フコトガ許サレナイコトデアリマスレバ、新憲法ガ出來マシタ時ニ、改メテ恩給法ヲ改正致シマシテ善處致シタイト思ヒマス、今マデノ所ハ、今申上ゲタ所デヤツテ行ク譯デアリマス

○小島委員 只今ノ所ハ勅裁ガアルコトハ私モ想像致シマスケレドモ、新憲法ガ近ク改正サレルトデアリマス、是ハイツソナクナツタ方ガ宜イノデハナイカ、ノミナラズ三十三條ノ外國ノ戰爭或ハ之ニ準ズル擾亂云々ト云フコトガゴザイマスガ、日本ノ新憲法デハ戰爭ハ否認スルト云フコトニナツテ居リマス、戰爭ヲ否認スルト云フコトト、拋棄スルト云フコトハ違フノデアツテ、外國人間ノ戰爭ト雖モハ戰爭ト認メナイ、サウ云フ戰爭ト云フ事態ハアリ得ナイノダト云フコトヲ建前トシテ居ルノデハナイカト思ヒマス、サウ云フ點モアリマスカラ、此ノ三十二條ニ付テハモウ一應御考ヘテ願ヒタイ、只今デハゴザイマセヌケレドモ、新憲法ガ通レバ、一應御考

○小島委員 將來上奏シテ勅裁ヲ仰グコトハナクナツテシマフト私ハ思フノデゴザイマスガ、如何デゴザイマス、新憲法デハサウ云フモノハ大權事項ノ中ニ一ツモナクナツテシマフト思フノデアリマスガ、如何デゴザイマス

○三橋政府委員 是ハ新憲法ガ出來マシタ上ニ於キマシテ、若シモ勅裁ト云フコトガ許サレナイコトデアリマスレバ、新憲法ガ出來マシタ時ニ、改メテ恩給法ヲ改正致シマシテ善處致シタイト思ヒマス、今マデノ所ハ、今申上ゲタ所デヤツテ行ク譯デアリマス

○小島委員 只今ノ所ハ勅裁ガアルコトハ私モ想像致シマスケレドモ、新憲法ガ近ク改正サレルトデアリマス、是ハイツソナクナツタ方ガ宜イノデハナイカ、ノミナラズ三十三條ノ外國ノ戰爭或ハ之ニ準ズル擾亂云々ト云フコトガゴザイマスガ、日本ノ新憲法デハ戰爭ハ否認スルト云フコトニナツテ居リマス、戰爭ヲ否認スルト云フコトト、拋棄スルト云フコトハ違フノデアツテ、外國人間ノ戰爭ト雖モハ戰爭ト認メナイ、サウ云フ戰爭ト云フ事態ハアリ得ナイノダト云フコトヲ建前トシテ居ルノデハナイカト思ヒマス、サウ云フ點モアリマスカラ、此ノ三十二條ニ付テハモウ一應御考ヘテ願ヒタイ、只今デハゴザイマセヌケレドモ、新憲法ガ通レバ、一應御考

○三橋政府委員 將來上奏シテ勅裁ヲ仰グコトハナクナツテシマフト私ハ思フノデゴザイマスガ、如何デゴザイマス、新憲法デハサウ云フモノハ大權事項ノ中ニ一ツモナクナツテシマフト思フノデアリマスガ、如何デゴザイマス

○三橋政府委員 是ハ新憲法ガ出來マシタ上ニ於キマシテ、若シモ勅裁ト云フコトガ許サレナイコトデアリマスレバ、新憲法ガ出來マシタ時ニ、改メテ恩給法ヲ改正致シマシテ善處致シタイト思ヒマス、今マデノ所ハ、今申上ゲタ所デヤツテ行ク譯デアリマス

○小島委員 只今ノ所ハ勅裁ガアルコトハ私モ想像致シマスケレドモ、新憲法ガ近ク改正サレルトデアリマス、是ハイツソナクナツタ方ガ宜イノデハナイカ、ノミナラズ三十三條ノ外國ノ戰爭或ハ之ニ準ズル擾亂云々ト云フコトガゴザイマスガ、日本ノ新憲法デハ戰爭ハ否認スルト云フコトニナツテ居リマス、戰爭ヲ否認スルト云フコトト、拋棄スルト云フコトハ違フノデアツテ、外國人間ノ戰爭ト雖モハ戰爭ト認メナイ、サウ云フ戰爭ト云フ事態ハアリ得ナイノダト云フコトヲ建前トシテ居ルノデハナイカト思ヒマス、サウ云フ點モアリマスカラ、此ノ三十二條ニ付テハモウ一應御考ヘテ願ヒタイ、只今デハゴザイマセヌケレドモ、新憲法ガ通レバ、一應御考

ヘラ願ヒタイト思フノデアリマ
ス、ソレハ僅カ一箇條ノ三十三條
ノ爲ニ憲法ヲ通ツテカラ恩給法ノ
一部改正ノ手續ヲナサルコトハ非
常ニ厄介ナコトダト思フモノデ
アリマスカラ、一寸御注意ラシタ
マデノコトデアリマス

其ノ次ニ伺ヒタイコトハ、恩給
ヲ受ケル者ガ、在職中毎月月給ノ
百分ノ一トカ百分ノ二トカラ政府
ニ納メテ居ル譯デアリマスガ、ソ
レハドウ云フ性質ノモノデアリマ
セウカ、例ヘバソレハ政府ニ只獻
上スルノカ、或ハソレハ恩給ヲ貰
フト云フ約束ノ下ニ納メテ居ル金
デアルノカ、隨テ其ノ納メタ金
ハ、將來恩給ヲ受ケル場合ノ一部
ニナルベキ資金トシテアルモノ
カ、其ノ性質如何ト云フコトヲ御
伺ヒシタイ

○三橋政府委員 今朝程ノ質問ノ
際ニ其ノ點ハ一寸觸レタト思ヒマ
スガ、國庫納付金ノ性質ニ付キマ
シテハ、沿革的ニ申シマスレバ、
現在ノ恩給法ノ施行セラレル前ノ
名前ハ一寸違ツテ居リマシテ、官
吏遺族扶助法——是ハ官吏ノ恩給
法以外ニアリマシタガ、其ノ扶助
法ニ依ツテ現在ノ國庫納付金ニ頭
スル制度ガ設ケラレテ居ツタノデ
ゴザイマス、其ノ外人恩給法ノ
外ニ色々ノ恩給法ガゴザイマシタ
ガ、其ノ恩給法ニ於キマシテモ、
官吏遺族扶助法ノ納付金ノ制度ガ
援用サレテ居リマシテ、結局恩給

ヲ貰ツテ居ル所ノ公務員全部ニ付
キマシテ、國庫納付金ノ制度ガア
ツタノデアリマス、此ノ國庫納付
金ノヤウナ制度ハ、恩給法ノ施行
サレマシタ當時ニ於キマシテ「フ
ランス」ノ制度ヲ輸入シテ來タヤ
ウニ聞イテ居リマス「フランス」
ニ於キマシテハ、官吏ノ遺族ニ對
シマシテハ恩給ト言ヒマスカ、扶
助料ガ出サレルコトニナツテ居リ
マス、其ノ扶助料ハ、在職中ノ官
吏ガ一部ノ金ヲ出シ、其ノ一部ノ
金ニ對シマシテ足リナイ所ヲ又國
家カラ出ス、斯ウ云フ制度ニナツ
テ居ルノデゴザイマス、其ノ制度
ヲ其ノ儘採リマシテ、日本ニ於キ
マシテモ、官吏ノ遺族ニ對シテ扶
助料ヲ出スト云フコトニナリマシ
タ結果官吏ニ對シテ俸給ノ百分ノ
一、或ハ最近ニ於キマシテハ百分
ノ二ト云フヤウナ納付金ノ制度ヲ
認メテ來タト云フ事情デゴザイマ
ス、國庫納付金ノ制度ハ、ドチラ
カト云フト官吏ノ遺族ニ對シマシ
テ國家カラ扶助料ヲ出サレマス、
ソレニ對シテ一ツノ御奉公ト言ヒ
マス、サウ云フ風ナ意味ヲ以テ
出サレテ居ルモノデハナカラウカ
ト思フテ居リマス、沿革的ニ申シ
マスレバ、サウ云フ風ナ意味ニナ
ツテ居ルノデハナイカト思ヒマス

○小島委員 只今ノ御話ヲ承ツテ
居リマシタガ、沿革的ニ言ヘバ、
「フランス」デハ官吏ガ自分ノ金
モ一部納メル、ソレニ對シテ政府

モ一部ヲ出シテ、其ノ金ヲ遺族ニ
渡スト云フコトニナツテ居ルト仰
シヤイマシタガ、サウスルト在職
中ニ受給者ガ拂ツテ居ツタ月給ノ
百分ノ一トカ二ト云フモノハ、必
ズシモ政府ガ取上ゲテシマフ必要
ガナイノデアツテ、若シモコ、デ
恩給ヲ拂ハナイト云フコトガハツ
キリシタナラバ、從來積立デ、居
ツタ所ノ金ハ、受給者ト言ヒマス
カ、ソレニ渡シテヤツテモ差支ヘ
ナイモノデハナイカト考ヘマス
ガ、如何デスカ

○三橋政府委員 性質カラ申シマ
スレバ、今中上ゲタヤウナ風ノモ
ノデアリマシテ、現在ノ恩給法ノ
制度ノ事務的ノ點カラ申シマス
ト、必ズシモ扶助料ヲ貰ハナカ
タカラ納付金ヲ返シテヤルト云フ
建前ハ、制度トシテ採ツテ居リマ
ス、例ヘバ官吏ガ國庫ヲ喪失シ
マシタ場合ニ於テハ、是ハ恩給權
ヲ喪失スルコトニナツテ居リマ
ス、其ノ場合ニ於キマシテハ、國
庫納付金ヲ返スト云フ風ナコトハ
恩給法ニハ全然觸レテ居リマセ
ヌ、又犯罪其ノ他ニ依リマシテ恩
給權ヲ喪失スル場合ガアル、其ノ
場合ニ於キマシテモ、國庫納付金
ヲ返スト云フ風ナコトハ何モ觸レ
テナイノデアリマス、斯ウ云フヤ
ウナコトヲ考ヘマス、國庫納付
金ガ恩給ノ前提デハナイト言ヒマ
スカ、納付金ヲ出スカラ恩給ヲ貰
フノダ、斯ウ云フヤウナ考ヘニモ

ナツテ居ナイノデハナイカト思ヒ
マス、デアリマスカラ、扶助料ヲ
貰ハナイカラ、或ハ恩給ヲ貰ハナ
イカラ、國庫納付金ヲ必ズシモ直
グニ返サナケレバナラナイト云フ
風ニハ考ヘラレナイノデハナイカ
ト思フテ居リマス

○小島委員 私モ、必ズシモ政府
ハ、其ノ受給者ガ在職中ニ拂ツテ
居ツタ百分ノ一トカ二トカ云フ金
ヲ、返シテヤラナケレバナラヌト
云フ規定ハナイト思ヒマス、ケレド
モ、普通ノ生命保險ニ致シマシテ
モ、解約シタ場合ニ、解約返戻金
ト云フモノガアルノデゴザイマ
ス、殊ニ此ノヤウナ非常ナ悲慘ナ
目ニ遭ツテ居ル所ノ兵士——將官
ハ、ソシナモノハ戰爭犯罪人デア
リマスカラ、私ハドウデモ宜イト
思ヒマス、ケレドモ、多クノ兵士、
或ハ下士官トカ下級將校トカ、サ
ウ云フ者ニ對シテハ、何等カ説明
ノ仕方如何ニ依ルナラバ、或ハ之
ヲ返シテヤルトモ出來ルノデハ
ナイカ、政府ガソレダケノ親切心
サヘ持テバ、何等カノ方法ニ依ツ
テ返スコトガ出來ルノデハナイカ
ト考ヘルノデアリマス、假令其ノ
金ガ僅カデアツテモ、之ヲ返シテ
ヤルト云フコトハ、ドレダケ遺家
族ニ取ツテ喜バシイコトデアルカ
ト云フコトヲ考ヘマス時ニ、私ハ
政府ハ此ノ點ニ對シテ、一ツ御考
ヘ願ヒタイト思フノデゴザイマセ
ウカ

○三橋政府委員 陸海軍軍人ノ恩
給ガ廢止セラレマシタ際ニ於キマ
シテ、從來納メテ居リマシタ所ノ
國庫納金ヲドウスルカト云フコト
ニ付キマシテハ、關係當局、殊ニ
大藏省當局ナンカトモ色々相談
シテ參ツタノデアリマスガ、御承
知ノ通りニ、軍人ニ付キマシテハ
國庫納金ハ從來認メテナカツタノ
デアリマス、軍人ニ付キマシテハ
國庫納金ノ制度ハゴザイマセヌデ
シタ、又最近ニ至リマシテ、軍人
ニ付キマシテ國庫納金制度ガ設ケ
ラレマシテカラ後ニ於キマシテ
モ、戰地ニ在ル軍人ニ付キマシテ
ハ、國庫納金ヲ免除スルヤウナ風
ナコトニナツテ居リマシタ、サウ
云フヤウナ關係デゴザイマシテ、
此ノ軍人ニ付キマシテ、或ル時ニ
於キマシテハ國庫納金ヲ出ス、或
ル時ニ於キマシテハ出サナイト云
フヤウナ狀態ニナツテ居リマシタ
ノデ、實際ニ事務當局ニ於テ、國
庫納金ヲ返スト云フコトニナツタ
場合ニ於キマシテハ、ドウ云フ風
ナコトニナルダラウト云フコトヲ
色々檢討モシテ見タノデアリマス
ガ、實際ニ於キマシテハ、俸給ヲ
拂ツテ居ル所ニ於キマシテ、ドレ
位ノ國庫納金ヲシタカト云フコト
ヲ調べナケレバ、返スコトガ出來
ナイノデ、ソレガ中々出來ナイ、
事務的ニ實際ニ於テ不可能デア
ル、斯ウ云フ風ナ結論ニナリマシ
テ、國庫納金ヲ返シテヤリタイト

云フコトニ付キマシテ、我々色々苦心ヲシタノデアリマスガ、結局出来ナイデ今日ニ至ツタヤウナ譯デアリマス、御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小島委員 私ノ質問ハ之ヲ以テ終リマスガ、吳々モ私ハ政府ガ親心ヲ以テ、實際軍人ノ——高級將官ト云フヤウナモノハ、私ハ憎ムベキ者デアルト云フコトハ確信スルモノデゴザイマスケレドモ、又反面ニ於テ、非常ニ氣ノ毒ナ人モ居ル、殊ニ兵士、下士官ト云フモノハ苦シメ居ルノデアリマスカラ、是等ニ對シテハ、何等カノ方法ヲ以テ之ヲ返スト云フコトヲ御考ヘ願ヒタイト思フノデアリマス

○富吉委員長代理 松尾サンニ御尋ネ致シマス、アナタハ三橋政府委員ニ對スル御質問ガアルナラ、其ノ方ダケ今御濟マセニナツテ、他ノ政府委員ニ對スル質問ハ留保サレタラドウデスカ

○松尾委員 私質問ニ慣レマセヌモノデスカラ、明日ニ廻シテ戴キタイト思ヒマス

○富吉委員長代理 ソレデハ白井サンドウゾ

○白井委員 私多數項ニ亙ツテ質問致シタイト考ヘテ居ツタデアリマスケレドモ、今朝來ノ質問ニ依リマシテ大體盡キテ居ルヤウデアリマスガ、唯二ツノ點ニ付テ重ネテ質問致シタイト思ヒマス、是モ大體前ノ質問者ニ依ツテ觸レラ

レテ居ルノデアリマスケレドモ、政府ノ御答辯ガ十分デナイヤウニ思ヒマスシ、又多少觸レラレナイ點モアルノデアリマスカラ、重複致シマスケレドモ、簡單ニ二點ダケ質問致シタイト思ヒマス、本改正案ハ、終戦ニ伴ヒ、戦争、軍隊外地等ニ關スル規定ヲ改廢スルコトト、官吏制度ノ改正ニ伴ヒ規定ヲ整理スル爲メデアルト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ官吏制度ノ改正ニ伴フ所ノ規定ハ、事務的ニ當然ヤラネバナラナイコトデアリ、又其ノ内容ハ、實質ニ於テハ普通ノモノハ從來ト變リハナイノデアリマスガ、主トシテ軍人軍屬ノ恩給、扶助料等ヲ停止スルト云フコトガ眼目デアリヤウデアリマス、之ニ依リマシテ、今次戦争以來出征致シマシタ軍人デ、此ノ恩給ヲ受ケ得ラルベキ人達ガ、多クノ方ガ受ケ得ナイト云フヤウナ狀態ニナツテ居ルノデアリマス、申スマデモナイコトデアリマスガ、是等ノ軍人ハ何モ自ラ好シデ戦争ニ參加致シタモノデナク、國家ノ義務トシテ、國家ノ命令ノマニ、而モ是ガ世界平和ノ爲メ、民族永遠ノ幸福ノ爲メダト云フコトデ、死ヲ鴻毛ノ輕キニ比シテ致ストシテ奮闘致シテ來タノデアリマス、而モ其ノ中ニハ短カキハ數年、長キニ至リマシテハ十年内外モ、アタラ青春ノ時期ヲ外地ニ過シテ、今敗戦ニ依ツ

テ歸リマス、或ル一部カラハ戦犯者ノ如ク冷眼視セラレ、而モ職ニ就クニ途ナク、茫然自失シテ居ルト云フヤウナ狀態ニアルノデアリマス、是等ノ人達ハ、今後國家再興ノ爲ニ、戦争ニ於テ努力サレタ力ヲ振向ケマスル上ニ於キマシテハ、非常ナ力トナル人達ナノデアリマスガ、然ルニ聞ク所ニ依リマスルト、復員當時約束セラレタ、即チ在職中ニ於ケル所ノ積立金デアルトカ、或ハ退職金、其ノ他ノ支給シ得ラルベキモノガ、現在尙ホ殆ド渡ツテ居ナイト云フヤウナコトデ、是モ結局何モナラヌノダラウト云フヤウナ、捨鉢ノナ氣分ニナツテ居ル者モ相當ニ多イノデアリマス、ソレ等ニ對シマシテハ、政府トシテ十分ナル同情ヲ以テ善處セラレナケレバナラナイ所デアルト思フノデアリマス、而モ此ノ給恩ノ停止ニ依ツテ非常ナ衝動ヲ與ヘラレテ居ルノデアリマ

スガ、是等既ニ受ケ得ラルベキ所ノ在職中ノ積立金デアルトカ、或ハ退職金デアルトカ、ソレサヘモ渡ラナイト云フコトデアルト、今申上ゲルヤウニ、非常ナ惡影響ヲ與ヘルト思フノデアリマスガ、是等ノ實情ハ實際ドシテ風ニナツテ居リマスガ、又政府ト致サレマシテハ、是等ニ對スル御考ヘガドンナ風ニナツテ居リマスカタ云フヤウナコトヲ、一ツ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

ソレカラ第二ト致シマシテハ、恩給制度ハ廢止スベシト云フ所ノ意見ガ、早カラ擡頭シテ居マシテ、而モ恩給亡國論ト云フヤウナコトマデ提唱セラレテ、之ニ對シテ相當ノ共鳴モアルヤウニ考ヘルノデアリマス、私ハ敢テ賛否ノ自分ノ意見ヲ此處デ申上ゲル譯デゴザイマセヌケレドモ、敗戦ニ依ル國家敗政並ニ國家經濟ノ再建ノ爲ニハ、是マデ國家ノ爲ニ致メトシテ積立テラレタ所ノ預金、或ハ戦争保險等、非常ナ犠牲ヲ強ヒラレテ居ル者ガ澤山アルノデアリマ

スガ、若シモ此ノ恩給ヲ廢止シテ、他ニ救済ノ途ヲ求メルト云フヤウナ方法ヲ考ヘルナラバ、此ノ際ガ最モ適當ナ時機デハナイカト云フヤウニモ考ヘラレルノデアリマ

ス、之ニ對シテ政府トシテハドンナ風ニ御考ヘニナツテ居リマスルカ、若シハ廢止シナイノダト云フ御考ヘデアリマスルナラバ、其ノ御所見ト、併セテハ研究シテ見ネバナラナイト云フ御考ヘデアリマスカドウカ、コンナ點ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○三橋政府委員 軍人ノ在職中ノ積立金等ノコトニ付キマシテノ御尋ネガ、第一デハナカウタカト思ヒマスガ、之ニ付キマシテハ、其ノ方ノコトヲ取扱ツテ居リマシタ所ノ政府委員ガ居リマスカラ、其ノ方カラ詳シク御説明申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス、恩給廢

止ノ問題デアリマスガ、之ニ付キマシテハ、今朝程入江政府委員カラ色々御説明申上ゲマシタヤウナ次第デアリマシテ、政府ト致シマシテハ、今直チニ文官ノ恩給ヲ廢止シテシマフマデニハ考ヘテ居リマセヌ

○白井委員 恩給制度ヲ直チニ廢止スル意思ハナイト云フコトハ、午前中ノ御答辯デ分ツタノデアリマスケレドモ、私ハ先程申上ゲマシヤウニ、若シモ廢止スルトスルナラバ、此ノヤウニ色々犠牲ヲ強ヒラレテ居ル時期ガ最モ適當ダト思フノデアリマシテ、今直チニ廢止スル意思ハナイニシテモ、是ハ十分研究シナケレバナラヌ問題デアルト云フ風ニ、御考ヘニナツテ居ルカドウカト云フコトヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○富吉委員長代理 政府委員、何か考慮スルトカシナイトカ云フコトノ御答辯ハアリマセヌカ

○三橋政府委員 廢止ニ付キマシテハ、今申上ゲタヤウニ考ヘテ居リマス、廢止ヲ考慮スルト云フ風ニハマダ申上ゲテ居ナイノデアリマス

○白井委員 私ノ質問ハ是デ終リマス

○富吉委員長代理 ソレデハ小野瀬サン

○小野瀬委員 私ノ質問ハ、是マデ前質問者ガ色々質問サレタ所ト、大體ニ於キマシテ重複スルモ

ノノミデアリマスカラ、取止メ
マス

〔富吉委員長代理退席、小島
委員長代理着席〕

○小島委員長代理 本日ノ質疑ハ
此ノ程度デ中止致シマス、次會ハ
追ツテ公報ヲ以テ御通知致シマ
ス、本日ハ是ニテ散會致シマス
午後二時四十五分散會

昭和二十一年九月十一日印刷

昭和二十一年九月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局